

TATESHINA 人と自然が輝く町

広報

# たてしな

4 April  
2011



3月19日(土) 立科小学校卒業式

今月の主な内容

- 蓼科地区・中尾・美上下地区に情報通信網を整備 … P 3
- 平成23年度 予算の概要 …………… P4~7
- 「乗って残そう 乗って活かそう 公共交通」 …… P8~9
- 職員人事異動 …………… P 13
- 館報立科 …………… P 17~24

No.446

卯月 (うづき)



●発行：立科町 ●編集：立科町広報編集委員会/電話0267-56-2311  
 〒384-2305 長野県北佐久郡立科町大字芦田2532番地  
<http://www.town.tateshina.nagano.jp/>  
 E-mail:info@town.tateshina.nagano.jp



## 東北地方太平洋沖地震並びに 長野県北部を震源とする地震災害の 支援について経過を報告いたします

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、想像を絶する被害をもたらす、日本全体への影響も時間の経過とともに更に広がりを見せています。また3月12日未明に発生した長野県北部を震源とする地震災害につきましても、栄村を中心とする地域住民の皆様の生活に大きな損害をもたらしました。被害に見舞われた皆様、関係する皆様に対し心よりお見舞い申し上げます。

立科町では、義援金受付窓口を2ヶ所に設置し、町民の皆様  
の温かい善意をお預かりさせていただいております。

・東北地方 214万6778円

・長野県北部 65万6938円

(3月29日現在)

また、支援物資につきましては県とも調整し、町の備蓄品（水、非常食等）の提供及び町民皆様からの15品目を3月29日まで受付をし、県機関へ2回にわたり搬入を行いました。今後、各団体の協力を得て町長を本部長とする「立科町災害対策支援本部」により被災者受入れを含む支援活動を進めていく予定としております。

町民の皆様には温かいご支援心より感謝申し上げます。今後引き続きご理解、ご協力をお願いいたします。

※町での支援物資の受入は3月29日をもって終了しました。

### 権現の湯旅館者の方からの義援金

・東北地方 6万8499円

・長野県北部 6万3922円

(3月29日現在)

総務課を通して募金させていただきました。ご協力ありがとうございました。

## 3月定例議会



3月定例議会が、3月1日より11日まで開催され、町長より提出された案件が、本会議及び常任委員会で慎重審議され、全議案が原案どおり可決されました。

本定例会は予算議会ともいわれ、平成23年度予算が一般会計予算ほか9件、平成22年度補正予算は、一般会計ほか7件が審議されました。

他には、暴力団排除条例や音声告知放送施設の設置にもなう条例の制定、建設工事負担金徴収条例の一部改正、町営施設の指定管理、3路線の町道認定などが主なものです。

また、人事案件では、固定資産評価審査委員に市川芳久氏(桐原)、人権擁護委員に岩下一平氏(古町)、関 紀子氏(山部)が、議会の同意を得て選任されました。

## 平成23年度 新規事業 立科町雇用促進事業補助制度について

町では、中学校、高等学校、大学等を平成22年度、平成23年度に卒業した者又は平成21年度に卒業し就職活動をしている者を雇用した事業主に対し、雇用者一人当たり30万円の補助金を交付します。

### 1 対象となる雇用

- ◆ 平成23年1月1日から平成24年4月30日までの期間に雇用契約を行った雇用
- ◆ 雇用期間の定めがなく(正社員をいう。)、一週間の労働時間が30時間以上であること
- ◆ 雇用後、雇用保険の被保険者とすること
- ◆ 対象労働者を、1年を超えて雇用していること

### 2 対象労働者

- ◆ 雇用された日から1年を超えて町内に住所を有し、町内に勤務する者

### 3 対象事業主

- ◆ 町内に本社又は主たる事業所を有する法人若しくは個人

※その他条件、申請方法、詳細については町づくり推進係までお問い合わせください。

# 蓼科地区・中尾・美上下地区に

## 光ファイバーによる情報通信網を整備

昨年から工事を進めてまいりました地域情報通信基盤整備事業により、芦田地区から蓼科地区への光ファイバーによる通信の幹線整備が完了し、蓼科地区・中尾・美上下地区への音声告知放送等のサービスが開始されました。

この7月に地上デジタル放送へ完全移行されると、中尾・美上下地区ではテレビが映らなくなることになりその対策が急務でした。また、蓼科地区ではJAの有線放送がないため、行政放送が伝達できない、インターネットの環境が悪いことなどから、地域から情報基盤整備の強い要望がありました。

町では、国の交付金を利用し、これらの課題を解決する事業として、

- ① 音声告知放送による行政情報の伝達
- ② ケーブルテレビ網を利用したテレビの再送信（別途加入申込みが必要）
- ③ インターネットの高速接続（別途加入申込みが必要）

を可能にするため、光ファイバーによる基盤整備を実施しました。

音声告知放送は、町からのお知らせ・告別式のお知らせ・地域のお知らせ等の一般放送と火災等の緊急放送を音声により放送します。



音声告知放送端末機

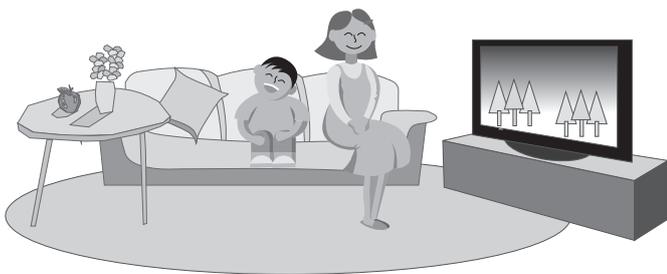
ケーブルテレビ放送・インターネットについては、この施設をケーブルテレビ業者に有償で貸し出し、運用することになりました。

また、ケーブルテレビを利用した行政チャンネルについてもアナログからデジタルへの移行に伴いデータ放送として運用を開始しました。町内全域のケーブルテレビ加入世帯でご覧いただけます。データ放送は当面（4月中）はデジタルの12チャンネルを選択するとデータ放送の

画面が出てきますが、5月以降はテレビリモコンの「dボタン」を押すことによりご覧いただくことができます。

総事業費は約4億1400万円でしたが、そのうち3分の1を国の情報基盤整備交付金、残りの3分の2については、緊急経済対策等の交付金を活用し、ほぼ全額を国の交付金事業により実施することができました。

この事業により、地域間の情報格差が是正され、住民の皆さんの生活利便性が高まることが期待されます。



### 地上デジタル放送の準備はお済みですか？

皆さんがご覧になっている地上テレビ放送は、今年の7月24日にアナログ放送は終了し、デジタル放送に完全に移行します。地上デジタル放送を受信するためには、地上デジタル放送に対応したテレビやレコーダー、チューナーなどの受信機を用意するだけでなく、必要に応じてアンテナ工事や共同受信施設の改修を行うなど、皆さんに準備していただく必要があります。

現在お使いのテレビに「デジタルチューナー」又は「デジタルチューナー内蔵録画機器」を接続することで地上デジタル放送をご覧いただけます。お手持ちのアナログテレビの種類によって、画質や一部のデジタル機能が異なります。

アンテナ受信の方は、基本的には今お使いのUHFアンテナをそのままお使いいただけます。ただし、一部の地域ではアンテナの交換やアンテナ局の調整が必要になる場合があります。

ケーブルテレビの方は、地上デジタル放送対応テレビやデジタルチューナーでデジタル放送をご覧いただけます。なお、2015年3月まではアナログテレビでも放送は視聴できます。詳しくはケーブルテレビ局にお問い合わせください。

# 平成23年度 予算の概要

予算総額 72億5,543万円

一般会計 39億1,000万円

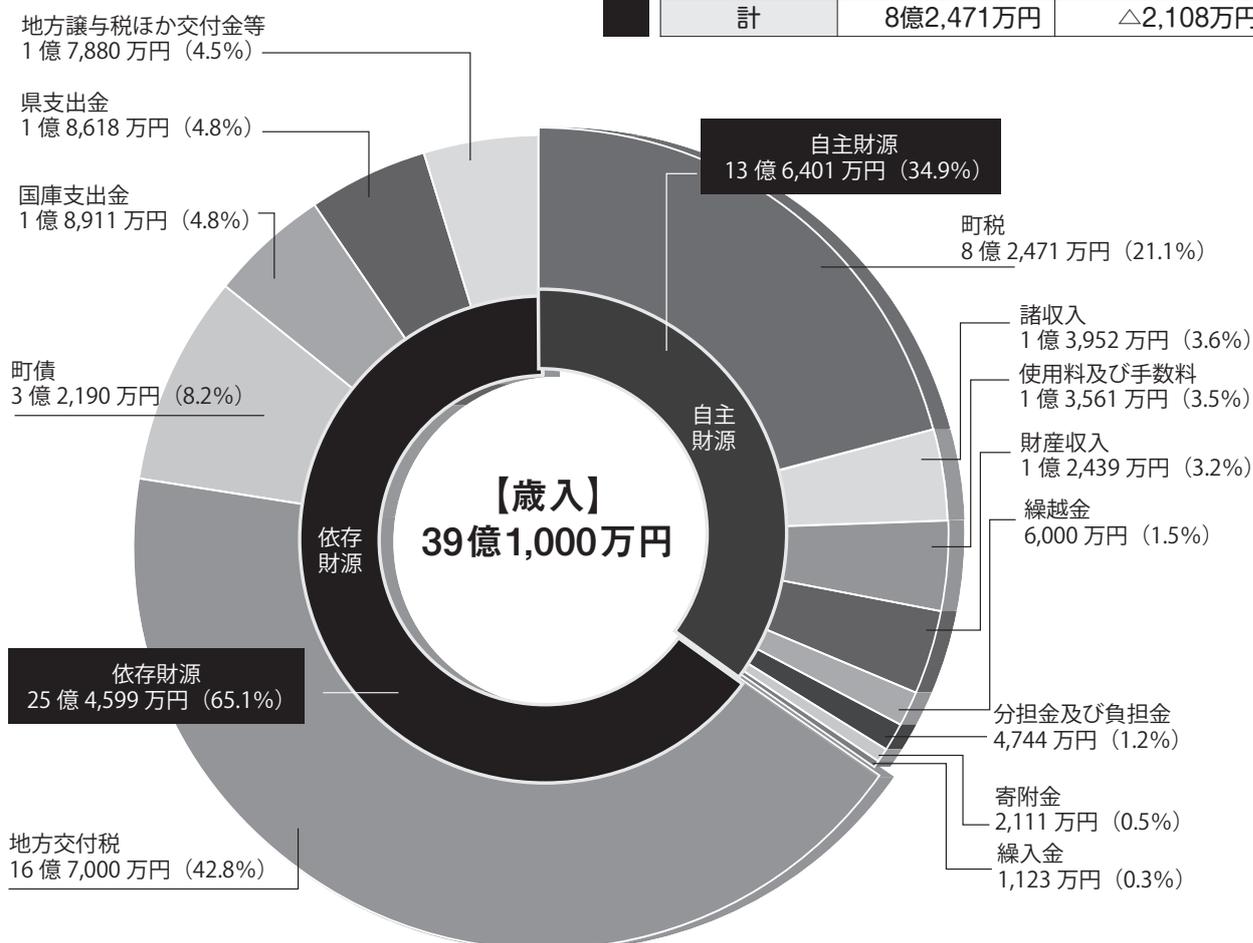
特別会計 (9会計) 33億4,543万円

平成23年度の立科町一般会計及び各特別会計の予算が、立科町議会3月定例会において、原案どおり可決されましたので、お知らせします。

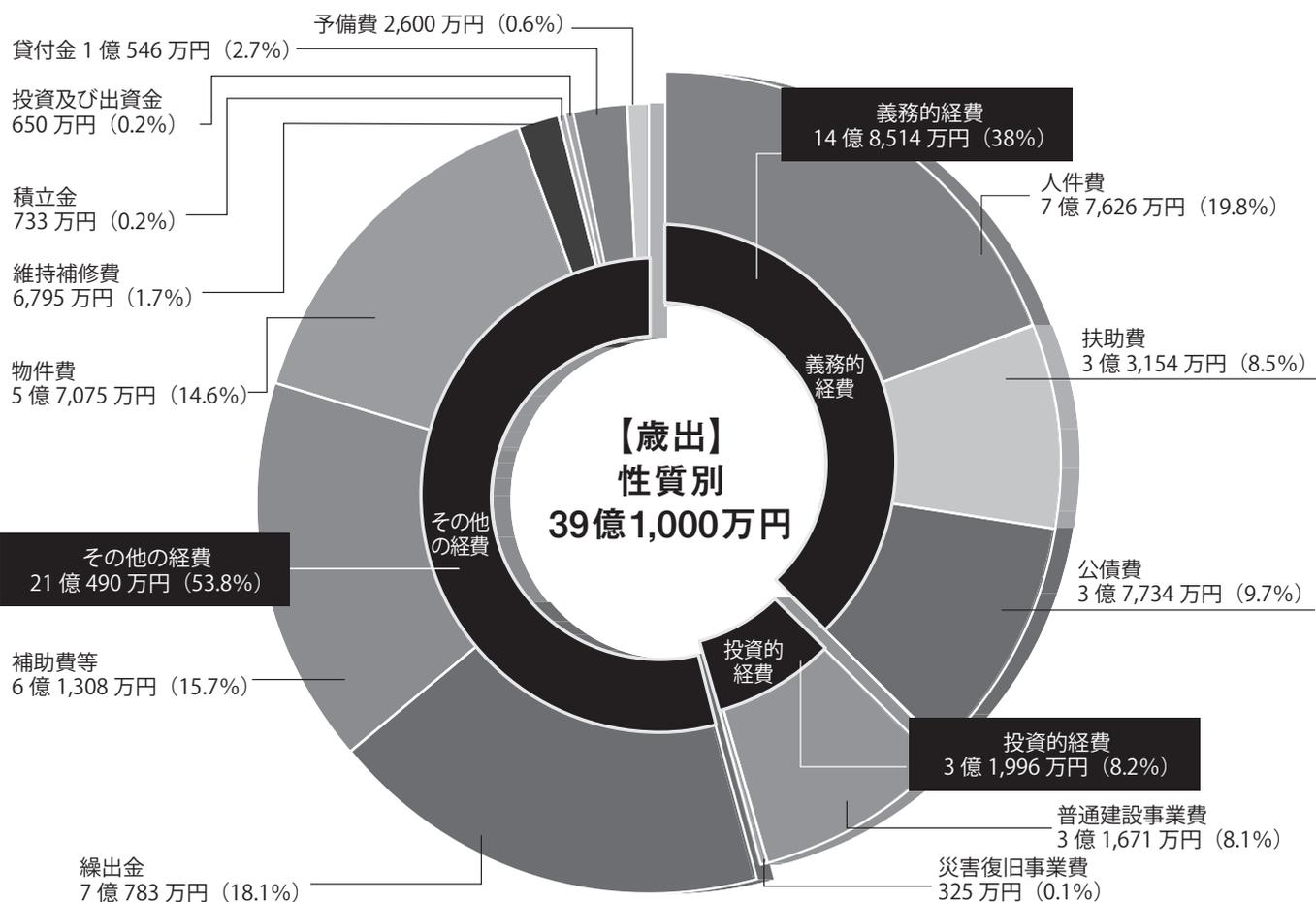
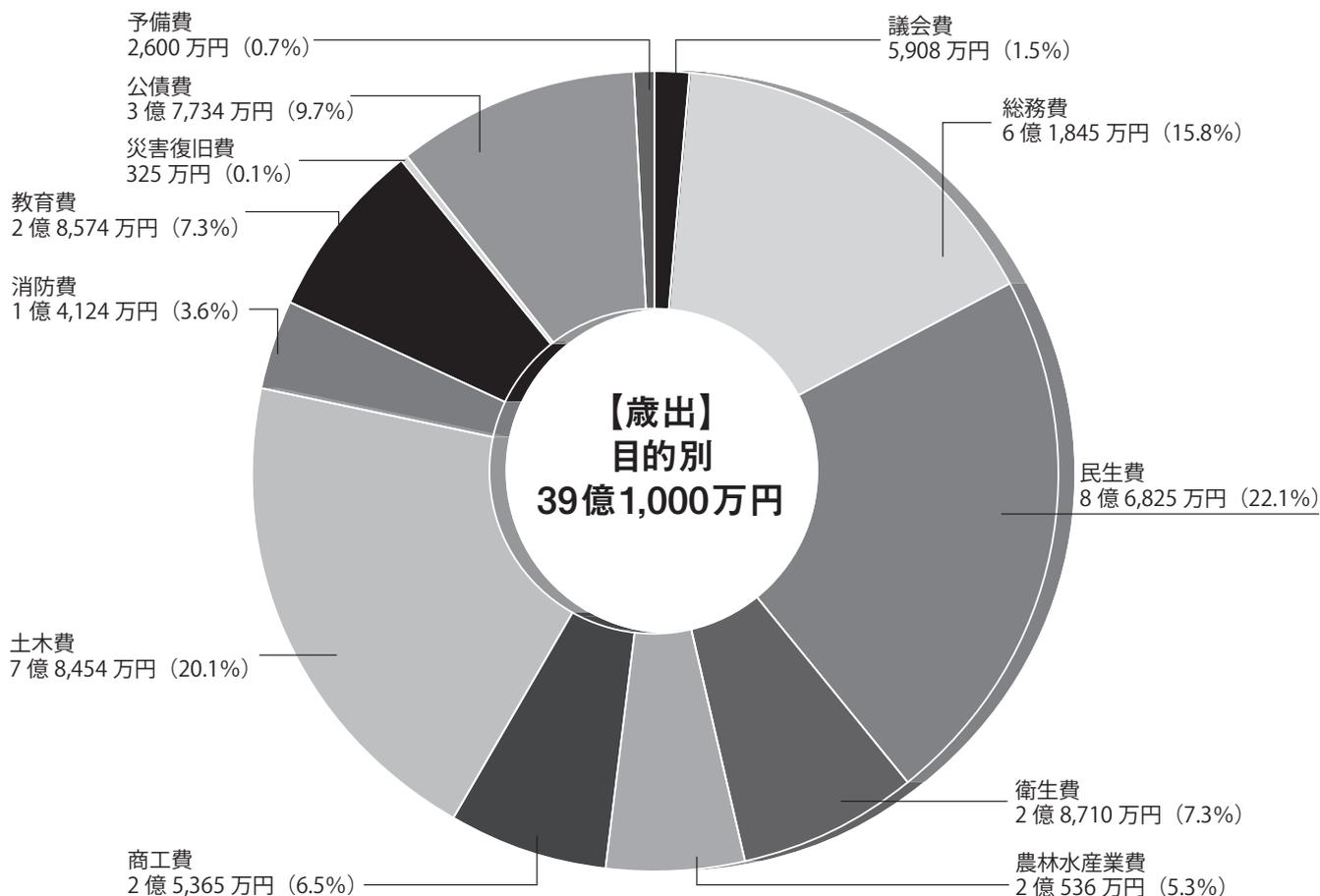
会計別の予算額は、一般会計で、前年度予算より2億3,500万円増の39億1,000万円(前年度比率6.4%増)となりました。また、国民健康保険などの特別会計を含めた予算総額は、前年度予算より2億8,070万円増の72億5,543万円(前年度比率4.0%増)となりました。

## 平成23年度一般会計当初予算額

税目	予算額	前年度増減額
町民税(個人)	2億4,506万円	△1,718万円
町民税(法人)	5,728万円	22万円
固定資産税	4億6,385万円	29万円
軽自動車税	2,264万円	19万円
町たばこ税	3,468万円	△580万円
入湯税	120万円	120万円
計	8億2,471万円	△2,108万円



# 平成 23 年度一般会計当初予算額



# 平成23年度の主な事業（一般会計）

〔単位：万円、目的別の（ ）内は、前年度予算額〕

## ■ 議会費 5,908万円（6,075万円）

議会広報発行経費	72
政務調査費交付金	94

## ■ 総務費 6億1,845万円（6億5,167万円）

選挙執行経費	2,265
（町長・町議会議員、県議会議員、農業委員会委員、芦田財産区議員）	
地籍（公図）管理費	72
権現の湯運営費	9,650
町民まつり実行委員会負担金	450
広報たてしな発行費	320
農業振興公社出資金・運営費等	1,965
がんばる地域応援事業（地域づくり活動補助）	200
庁舎管理費	958
交通安全対策費	
（交通安全協会補助、カーブミラー整備ほか）	292

## ■ 民生費 8億6,825万円（8億3,639万円）

保育所事業費	1億2,930
高齢者福祉事業費	
（居宅介護支援、郡老人福祉施設保護措置費ほか）	4,214
社会福祉事業費（社会福祉協議会補助金ほか）	2,037
障害者支援事業費	
（自立支援給付、身体障害者補装具給付、難病患者通院費ほか）	1億2,255
福祉医療費給付事業費	4,320
子ども手当支給事業費	1億4,849
人権政策推進費	432
子育て支援費（児童館事業・子育て支援事業）	906
特別会計繰出金	
（国保、介護保険、後期高齢者医療、ハートフルケアたてしな）	2億8,407

## ■ 衛生費 2億8,710万円（3億289万円）

成人老人保健事業（検診、人間ドック補助ほか）	1,397
母子保健事業	
（妊婦・乳児一般健康診査、乳幼児健診、子育て相談ほか）	734
予防接種事業（予防接種〈子宮頸がん・風疹・麻疹・ 日本脳炎ほか〉の医薬材料、予防接種委託）	1,670
環境衛生費	204
一般廃棄物収集運搬事業	1,186
川西保健衛生施設組合	
（ごみ処理、し尿処理、病院施設）	1億16

## ■ 農林水産業費 2億536万円（1億5,808万円）

農業委員会費	639
農業振興費（有害鳥獣対策事業、農畜産物立科ブランド 確立事業、戦略作物栽培補助事業、適地作物選定事業ほか）	3,182
畜産振興費	477
中山間地域農業直接支払事業費	2,469
農地・水・環境保全向上対策費	751
水田農業経営確立推進指導事業費	52
森林整備費（松くい虫防除対策事業、森林造成事業ほか）	3,375
土地改良費（土地改良事業、立科土地改良区補助金、 地域ため池総合整備事業、農道維持管理ほか）	3,320

## ■ 商工費 2億5,365万円（1億6,149万円）

商工会補助金	805
雇用促進事業補助	600
中小企業振興資金貸付預託金	8,000
地域交通対策費	
（地域公共交通活性化協議会、代替バス等運行補助金）	3,785
観光振興費（パンフレット、テレビCMほか）	991
観光協会等補助金	711
観光施設管理費	
（女神湖多目的運動場、蓼科ふれあいセンターほか）	2,484
観光地町道等除雪委託料	1,368
蓼科牧場費	639

## ■ 土木費 7億8,454万円（5億6,408万円）

道路維持管理費（道路維持、補修、除雪）	4,210
道路新設改良舗装費	2,643
交通安全施設整備費（区画線、防護柵ほか）	589
橋梁維持費	1,675
河川維持管理費	347
町営住宅維持管理費	151
町営住宅建設費（子育て支援住宅）	2億2,627
下水道事業費（川西保健衛生施設組合・諏訪湖流域下水道・ 白樺湖下水道負担金、下水道特別会計繰出金）	4億2,262

## ■ 消防費 1億4,124万円（1億7,584万円）

非常備消防費（消防団費）	3,213
常備消防費（消防本部・消防署負担金）	9,498
消防施設整備費（消防備品、修繕、消火栓設置）	850
防災関係費（防犯灯設置ほか）	563

■ **教育費 2億8,574万円 (2億8,750万円)**

教育振興費（地域高校海外派遣事業、遠距離通学補助、小中学校総合学習補助ほか）…………… 2,692  
 小学校費（学校管理、教育振興、学校給食）…………… 6,348  
 中学校費（学校管理、教育振興、学校給食）…………… 5,395  
 社会教育費（成人式ほか）…………… 110  
 公民館事業費（生涯学習、分館育成補助金、区部落集会所施設整備補助金ほか）…………… 899  
 青少年育成費（スポーツ少年団補助金ほか）…………… 409  
 人権教育推進費  
 （人権を考える町民大会、男女共同参画ほか）…………… 270

文化財保護費（笠取峠のマツ並木保存管理計画策定・生育環境調査委託料、文化財保護補助金ほか）…………… 936

社会体育振興費  
 （歩け歩け大会、町体育協会補助金ほか）…………… 348  
 施設管理費（体育施設、中央公民館、ふるさと交流館、史跡公園、権現の杜公園）…………… 2,938

■ **公債費 3億7,734万円 (3億8,406万円)**

借入金元金償還金…………… 3億3,670  
 借入金利子償還金…………… 4,064

■ **その他(災害復旧費、予備費) 2,925万円(9,225万円)**

# 会計別予算一覧

単位：千円

会計区分	23年度予算	22年度予算	増減額	前年度比(%)
一般会計	3,910,000	3,675,000	235,000	6.4
特別会計	2,613,086	2,519,917	93,169	3.7
住宅改修資金特別会計	4,424	4,393	31	0.7
白樺高原下水道事業特別会計	41,475	42,077	△602	△1.4
国民健康保険特別会計	799,000	793,000	6,000	0.8
老人保健特別会計	0	606	△606	△100.0
下水道事業特別会計	404,845	411,416	△6,571	△1.6
介護保険特別会計	733,104	687,021	46,083	6.7
ハートフルケアたてしな事業会計	566,256	517,847	48,409	9.3
後期高齢者医療特別会計	63,982	63,557	425	0.7
公営企業会計（収益的支出）	732,339	779,808	△47,469	△6.1
水道事業会計	265,679	260,712	4,967	1.9
索道事業会計	466,660	519,096	△52,436	△10.1
合計	7,255,425	6,974,725	280,700	4.0

用語解説

- **町税**  
 町民の皆様が納める税金です。町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税等があります。
- **地方交付税**  
 国から交付されるお金です。町の財政力に応じ交付されます。
- **町債**  
 町が大きな事業を行うとき等に国や金融機関等から長期的に借り入れるお金です。
- **国庫支出金・県支出金**  
 国・県から使途を特定され交付されるお金です。
- **人件費**  
 理事者、町議会議員、職員の給料等と委員等報酬として支出されるお金です。
- **扶助費**  
 子ども手当、福祉医療費、障害福祉サービス自立支援費等として支出されるお金です。
- **公債費**  
 町の借金を返すためのお金です。
- **繰出金**  
 一般会計、特別会計、基金の間で支出されるお金です。
- **物件費**  
 消費的なお金です。町の事務を行うのに必要なお金や公共施設の光熱水費等のお金です。
- **補助費等**  
 各種団体等に支出される負担金、補助金、交付金等のお金です。



## 乗って残そう 乗って活かそう 公共交通

# 「たてしなスマイル交通」を守るため、 皆様のご利用をお願いします

平成21年10月より実証運行を開始した「たてしなスマイル交通」も2年目の実証運行が終了しました。

今年度が実証運行の最終年度となり、来年度からはいよいよ本運行が始まります。

”地域の足“である「たてしなスマイル交通」が長く運行できるよう「乗って残そう 乗って活かそう 公共交通」を合言葉に皆様のご利用とご協力をお願いします。



## 公共交通はなぜ必要なの？

今や私たちの日常生活に欠かせない存在となったマイカー。「快適」「便利」「時間を気にしない」など公共交通である電車やバスと比べるとその利便性は高く、一度利用してしまえば、その利便さから手放すことは難しくなります。

また、公共交通は、自分にあつた時間帯での運行時間でなかったり、自分の行きたい場所のすぐ近くまで運行していかつたりとなかなか思いどおりの運行形態でないこともあるかと思えます。

こうしたことから、町内でも、また全国的にも利用者の減少から公共交通は衰退し、子どもの通学や、高齢者の通院・買い物といった日常生活の移動に支障をきたし、子どもの朝夕の送り迎えに費やす親の負担、運転することに不安を覚えながらも自分で運転をしなければならぬ高齢者がいるといった現状があります。

公共交通を必要としている方がいるという現状、また、自分が車の運転をできなくなる日がいっかくなるといったことを考え、現在の「たてしなスマイル交通」が維持できるよう皆様のご利用をお願いします。

## 再び同じ道を歩まないように

路線バスの撤退や、町内を運行する福祉バスの利便性を高めてほしいとの要望から平成20年度より、立科町では町内の公共バスの見直しを行ってきました。

これにより「たてしなスマイル」交通の実証運行が始まり、福祉バスよりも利便性の高い公共バスのため、運行本数の増加や利用の多い時間帯での運行をしています。運行本数を増加したことにより、高齢者の通院や買い物等への利用が増加しており、また、朝の通学時間帯の運行により、小学生の利用も見られ、交通弱者といわれる子どもや高齢者の日常生活での移動手段は確保されています。

しかしながら、利用者が減少傾向となれば、運行本数や路線の減少などの見直しも考えられます。

利用者の減少から運行本数の減少、それに伴い利便性が悪くなり、更なる利用者の減につながるこういった悪循環が再び生じないよう、公共交通を必要としている方、また、現在のところは必要としない方にも公共交通に対し、関心を高めていただくことが重要です。

普段、あまり公共交通を利用しない方にとっては、利用する習慣がないことから「利用してはみたいけれど…」という方も多いかと思えます。まずは、一度お知り合いの方と一緒に通院や買い物などにご利用してみたいかがでしょうか。

## これからの公共交通について

この4月より一部時刻を改正し、「たてしなスマイル交通」は運行を開始しています。

町内でも、また全国的にも国の支援により公共交通の整備が図られています。

立科町では、たてしなスマイル交通の実証運行が始まり町内の移動手段は確保されています。

これから町民皆で公共交通に目を向け、たてしなスマイル交通の運行と存続にご理解とご協力をお願いいたします。

## 平成22年度「たてしなスマイル交通」利用状況

(平成22年4月1日から平成23年2月28日まで)

	西回り線	東・南回り線	シラカバ線	合計
合計	6,480	3,780	10,156	20,416



皆様のご協力と  
ご利用をお待ちしています

### 利用者の皆様へのお願い

日頃は「たてしなスマイル交通」をご利用いただきありがとうございます。近頃、「バスを待っていたのに、バスに置いてかれてしまった」との苦情等が度々あります。運転手もバス停において十分に気をつけていますが、次の点にご協力をお願いします。

○バスの通過予定時刻が近くなったら、バス停、施設内等から外に出てバスをお待ちください。

運転手は運行上、施設の中まで利用者の確認をすることができません。バスの通過予定時刻の少し前には、バス停付近の安全な場所で、バスをお待ちください。

また、バスが見えたら、できるだけ手を挙げていただき、運転手にわかるようにご協力をお願いします。

皆様のご協力により、スムーズな運行ができるようお願いします。

### 福祉型「デマンドタクシー」について

公共バスを利用できない方のために福祉型「デマンドタクシー」が運行しています。

#### 【対象となる方】

○身体的要因  
身体障害者手帳を所有しており最寄りのバス停まで歩いていくことが困難な方で運転手の一部介助で乗降が可能なお方、又は乗降困難な場合は介助者の同乗をお願いできる方。

#### ○地理的要因

蟹原地区及び塩沢区の前沢地区の方

#### 【概要】

一乗車6000円で、町内の買い物、通院等の移動にご利用いただけます。

#### 【利用される場合】

事前登録が必要となります。  
利用を希望される方は立科町地域公共交通活性化協議会（役場町づくり推進係）までお申込みをお願いします。

立科町地域公共交通活性化協議会  
(町づくり推進係)

## 出前講座

～ 46 講座をお気軽に

ご利用ください～

この講座は、町民の皆さんのもとに町長や担当職員が出向き、町の事業や制度などのテーマについて、お話をさせていただく講座です。

身近な話題や町政に関することなど、皆さんの活動に役立つテーマを選び、お気軽にお申込みください。

## 【利用できる方】

町内に在住、在勤、在学する概ね10名以上の集まりとします。

(自治会、企業、サークル、学校、地域の団体など)

## 【開催日時及び会場】

平日の午前10時から午後9時までの間で、会場は町内に限りです。(休日の開講についてもご相談に応じます。)

## 【費用】

無料です。(教材費が必要な場合もあります。)

## 【申込み方法及びお問い合わせ】

「出前講座申込書」により申込みが必要になりますので、各講座担当係へお問い合わせください。

## 出前講座メニュー 一覧

番号	講座名	所要時間の目安	担当課・係
1	議会とは	60分	議会事務局
2	わが家の防災対策 ～いざという時に～	30分	総務課 庶務係
3	わが家の防火 ～自分の家は自分で守る～	60分	
4	応急手当の必要性 ～あなたにもできる応急手当～	90分	
5	防犯で安心のまちづくり	60分	
6	防犯ボランティアと護身術	60分	
7	交通安全 ～交通事故に遭わない起こさないために～	30分	
8	町の予算	60分	
9	町税について	60分	総務課 税務係
10	悪質商法にあわないために	60分	町民課 住民係
11	皆で支える介護保険	60分	町民課 福祉係
12	高齢者医療制度について	30分	
13	地域をつくる福祉施策	40分	
14	自立に向けた障害者支援	40分	
15	「健康な町づくりのために」	60分	町民課 環境保健係
16	「心豊かな生活のために」	60分	
17	国民健康保険について	60分	
18	食育 親子でクッキング	60分～ 90分	
19	ごみの分別について	60分	
20	家庭の省エネ術	60分	
21	生活習慣病予防 〈基本編〉〈食生活編〉〈運動編〉	60分～ 90分	社会教育課 社会教育係
22	社会体育施設について	30分	
23	町の文化財について	60分	

番号	講座名	所要時間の目安	担当課・係
24	生活改善の推進について	30分	社会教育課 社会教育係
25	人権教育の推進	60分	社会教育課 人権政策 推進係
26	男女共同参画社会実現に向けて	60分	
27	白樺高原の観光 ～白樺高原観光実情～	60分	観光課 観光係
28	はあとふる ふれあい講座	4時間	ハートフルケア たてしな
29	農地の売買、転用、貸し借りを 行う時に	30分	農林建設課 農林係
30	農業者年金はあなたに有利な制度です	30分	
31	将来の地域農業について	30分	
32	農産物の表示について	30分	
33	農畜産物認証制度の活用について	30分	
34	農業制度資金について	30分	
35	米づくりの本来あるべき姿の 実現に向けて	30分	
36	立科町農業の移り変わり	30分	
37	「グリーンツーリズム」について	30分	
38	間伐の推進について ～松くい虫とは?～	60分	
39	町の広報・広聴	30分	町づくり 推進課 町づくり 推進係
40	情報公開と個人情報保護制度	30分	
41	町の商工業について	30分	
42	地域交通対策	30分	
43	「ふるさと たてしな 座談会」 ～町長と、語り合いでまちづくり～	90分	社会福祉 協議会
44	ふれ愛と安心の町づくり	40分	
45	社会福祉協議会って?	40分	
46	災害ボランティア訓練	60分～ 90分	

平成23年度

# 「立科町がんばる地域応援事業交付金」の

## 事業募集のお知らせ

事業期間が、3年限度から6年までに延長されました！

募集期間 平成23年4月1日(金)から5月6日(金)まで

住民自らが創意工夫し、主体的で、主体的な地域づくり活動を行う地域貢献事業に対し町が支援し、地域活力の応援と魅力ある地域づくりを目指します。

- 【交付金の対象となるのは次の事業です】
- 1 住民の安心・安全な生活の確保に資する事業
  - 2 住民福祉、住民支え合い事業
  - 3 地域の魅力を活かした観光振興や産業振興事業
  - 4 地域住民が触れ合うコミュニティ・絆交流事業
  - 5 地域の定住促進事業
  - 6 美しい地域づくり（道路沿線の植栽や環境美化等）の事業
  - 7 地域の担い手・人材を育成する事業
  - 8 伝統・文化を継承する事業
  - 9 その他町長が認める事業

### 【事業の対象となる団体】

交付金の対象となる団体は、区、部落自治会、町内企業及び概ね町民10名以上で構成され、町内で活動する団体です。

### 【交付率及び限度額等】

- 同一事業に対し、
- 1年から3年までは対象経費の100分の75以内、7万5000円が上限。
  - 4年から6年までは対象経費の100分の50以内、5万円が上限。



町づくり推進係

## 町からのお知らせ

### 公用車を売却します

不要になった公用車を一般競争入札により売却します。

#### 【物件】

- ① トヨタ 消防ポンプ自動車  
初年度登録 昭和61年  
車検満了日 平成23年6月23日  
走行距離 1万522km  
(平成23年3月14日現在)
- ② トヨタ コロナ  
初年度登録 平成4年  
車検切れ  
走行距離 6万9352km  
(平成23年3月14日現在)

入札に参加するためには事前に申込みが必要です。入札参加希望の方は、平成23年4月11日(月)から平成23年4月22日(金)(土・日曜日は除く)午前9時から午後5時まで、に、財政係へ申込みください。入札説明書・参加申込書他、申込みに必要な書類は財政係の窓口にて配布します。

なお、次の方は入札に参加することができません。

- ① 未成年者
  - ② 町税等に未納がある方 等
- 入札参加にあたり条件等がありますので詳しくはお問い合わせください。



物件① 消防ポンプ自動車



物件② トヨタ コロナ

財政係

## 4月24日(日)は 立科町長・ 立科町議会議員一般選挙 投票日です

健康で明るく、安定した生活を築くため、有権者一人ひとりが自覚をもって投票しましょう。

### 【投票時間】

投票日当日の投票時間は、午前7時から午後8時までです。

なお、第7投票所【蓼科公民館】は午前7時から午後7時までですので、投票は早めに済ませましょう。

また、投票日に投票所へ行けない人のために、期日前投票制度があります。

詳しくは広報たてしな3月号又は選挙管理委員会にてご確認ください。

立科町選挙管理委員会 (庶務係)

## 町税の納入は、安全、 便利、確実な口座振替で

### 【口座振替が便利です】

指定する預貯金口座から自動的に振り替え納税できて大変便利です。

### 【手続き場所】

□座振替を希望される方は、役場・金融機関窓口にある「預金口座振替依頼書」に必要事項を記入の上、役場税務係窓口又は金融機関へ提出してください。

なお、手続きの際には預金通帳、通帳お届け印、納税通知書をお持ちください。

### 【利用できる金融機関】

佐久浅間農業協同組合

八十二銀行

長野県信用組合

三井住友銀行

ゆうちょ銀行・郵便局

### 【振替方法】

振替日は、納期月の25日(12月のみ20日)で、振替日が金融機関の休業日の場合は、翌営業日になります。また、納期月の振替日に預金残高不足により振り替えができなかった場合は、再振替を翌月の10日に行います。10日が金融機関の休業日の場合は、翌営業日になります。

## 雑草イネ(赤米)に ご注意ください

立科町では雑草イネ(赤米)の発生が拡大しています。赤米が混入すると銘柄表示ができなくなるなど品質が低下するほか、昨年の調査では多発ほ場において10%以上の減収が確認されました。

昨年赤米が混入した水田では、除草剤による防除と、田植え後の植えていない株の抜き取りを徹底してください。除草剤は、効果の高い剤を組み合わせ使用することが重要ですので、使用に当たってはJA、農業改良普及センターにご相談ください。

立科町、JA佐久浅間、佐久農業改良普及センター等では、雑草イネの防除を進めていきます。早期に発生を減らすため、皆様のご協力をお願いします。

お問い合わせ先

・ 佐久農業改良普及センター

電話 0267 (63) 3167

・ JA佐久浅間

しらかば西部宮農センター

電話 0267 (56) 2600

・ 役場農林係

## 今年の町民まつり 「立科えんでこ」は 8月6日(土)に開催予定

## 「町民まつり」の 企画委員を募集します

今年で22回目を迎える「立科えんでこ」の企画作成・運営に携わっていただけの企画委員を、町民の皆さんから募集いたします。

今まで以上に、地域に根ざしたお祭りを創りあげるため、意欲ある方の参加をお待ちしております。



○募集人員 10名

(応募多数の場合は抽選とさせていただきます。)

○募集期限 5月6日(金)まで

○お問い合わせ・申込み先

町民まつり実行委員会事務局

(役場町づくり推進係)

権現の湯

税務係

農林係

町づくり推進係

# 職員人事異動

平成23年4月1日付

## 【会計室】

総務課長兼会計管理者兼会計室長

## 【ハートフルケアたてしな】

### ◇デイサービスセンター

吉田 栄子（新規採用）

## 【教育委員会】

### ◇社会教育係

斉藤 真樹（新規採用）

### ◇千草保育園

園長

山口 恵理（三葉保育園）

塩澤 茜（若草保育園）

### ◇若草保育園

永井 悦子（新規採用）

### ◇三葉保育園

上原 知美（千草保育園）

## 【社会福祉協議会 出向】

事務局長

永井 勇（佐久広域連合派遣）

高橋枝利子（社会教育課）

人権政策推進係

## 【派遣職員】

小宮山美枝子（佐久広域連合へ）

篠原 英男（派遣研修・長野県市町村課税制係へ）

市町村課税制係へ

## 【3月31日付退職・派遣終了職員】

矢島 明義（町づくり推進課長）

宮下 末義（町民課長）

徳嶽 則明（会計管理者兼会計室長）

今井 静江（ハートフルケアたてしな）

デイサービスセンター）

篠原 悦子（ハートフルケアたてしな）

徳花苑）

依田 敏子（千草保育園長）

古川 忠徳（社会福祉協議会局長補佐）

大久保憲一（県より派遣終了・長野県農村振興課へ）

庶務係

## 小中学校転出・転入職員

### ◇小学校・転出者（内は異動先）

小畑 政喜（平根小学校）

高柳 淳一（青沼小学校）

松永里菜子（穂高北小学校）

成田 浩和（科野小学校）

勝山 歩美（八坂中学校）

野澤恵美子（小諸東中学校）

村野 礼子（御代田南小学校）

森泉 彩子（美南ヶ丘小学校）

大井 吉子（青沼小学校）

### ◇小学校・転入者（内は前任校）

小泉 貴子（八千穂小学校）

小林 直美（小諸養護学校）

後藤 千鶴（川辺小学校）

角田 淳史（北牧小学校）

窪田 浩明（新任）

竹内 和輝（小諸養護学校）

前田 和子（御代田南小学校）

小山 沙紀（新任）

土屋 裕子（本原小学校）

### ◇中学校・転出者（内は異動先）

酒井 慎一（御代田中学校）

依田 信芳（芦原中学校）

櫻田 真大（伊那東部中学校）

内田 滋（高瀬小学校）

上原 綾子（退職）

篠原 淳晃（芦原中学校）

大塚 清美（望月小学校）

### ◇中学校・転入者（内は前任校）

山田 清二（軽井沢中学校）

佐藤 忠信（佐久東中学校）

桜庭 美嘉（小諸東中学校）

高田 育実（新任）

羽田 勇輝（新任）

牛澤 彩乃（新任）

小林 千寿子（野沢中学校）

教育委員会

# 凍霜害から農作物を守りましょう

## 立科町農業技術者連絡協議会

### 1 霜予報

降霜により農作物に被害の出る恐れがあるときに限り発表され、各報道機関より天気予報の時間に放送がされます。また、随時有線放送も流しますので、被害を未然に防ぐよう予防対策に万全を期してください。

### 2 被害予防技術対策

#### (1) 水稲(苗代)

- ① 播種はできるだけ薄播きとし、健苗を育てる。
- ② 低温が予想されるときは、こも、育苗シートなどをかけて床内温度の低下を防ぐ。
- ③ 苗代の畦畔を高くして深水に湛水できるようにしておく。
- ④ 折衷方式のビニールトンネルでは、夕方から箱上まで湛水して保温に努め、翌朝排水する。
- ⑤ 防風施設、温水田を必ず設け、常時満水にしておき、降霜の恐れがあるときは苗代へ導水して、苗が水没するまで深水にし、翌朝排水する。
- ⑥ 霜が降りた朝は、天気が良く、急激な温度の上昇にも注意する。

#### (2) 果樹

##### ① 間接防止法

- ア 敷きわらやマルチは凍霜害危険期を過ぎてから実施する。
- イ 草生園では、降霜危険期間中は草を低く刈り込んでおく。
- ウ 乾燥しているときは、気温が高い時間帯にかん水を行い、土壌湿度を高めておく。

##### ② 直接防止法

- 果樹園内の気温や植物体温を上昇させたり、植物体温の低下を防止して凍霜害を回避する方法で、燃焼法、送風法、散水氷結法等がある。

#### ア 燃焼法

集団で固形燃料等を燃焼して園内温度を高める方法で、最も一般的な防霜方法である。

- ◎ 点火時期、燃焼時間、点火数等に問題がある時、効果が不十分となる場合があるので注意する。被害が起こる危険温度は、果樹の種類(品種)、生育ステージにより異なるので、点火はそれぞれの危険温度より1℃高い気温まで低下した時点で十分な火力が得られるタイミングで行う。なお、古タイヤ等の

ばい煙の多発する廃物は絶対に使用しない。

#### イ 送風法(防霜ファン)

- ◎ シースン初めは、電源スイッチを入れ設定温度やファンの作動を確認する。
- ◎ サーモスタットの感温部は、地上1.5m位のところに設置し感温部は直接日光が当たらないようにしておく。

◎ 生育ステージにより作動設定温度を変える。危険温度が高くなった時期(開花期)や樹種(ふどう等)により、さらに2~3℃高めの+4~5℃に設定するのが安全である。

◎ 停止設定温度も生育ステージによって変える。降霜があった朝は温度が十分に上昇する8~9時頃まで作動させる。

◎ 防霜ファンの効果限度温度は、1~3℃程度である。従って1~3℃以下になる恐れがあるときは、燃焼法を併用する。

- 長野地方気象台提供の気象情報テレホンサービス  
電話 026 (232) 2037
- NTT天気予報 電話 177
- 役場及びJAからの有線放送
- 気象庁ホームページ  
<http://www.jma.go.jp/jp/warn/>
- ALPSネット(最低気温予測情報システム)  
<http://www.alps.pref.nagano.jp/>

ALPSネットには、日本気象協会長野支部が作成した最低気温予測システムがあり、立科観測所・五輪久保付近の最低気温の予測値がパソコン・携帯電話で閲覧できます。閲覧するには、会員(無料)登録する必要があります。

### (3) その他の作物

◎育苗中の野菜等は、苗床を「コモ」、保温マット等を丁寧に被覆し、保温に努める。

◎収穫期を迎えるアスパラガスや、定植の済んだ野菜・タバコ等はラブリシート等の保温資材でトンネル被覆する。

◎出芽当初の豆類・イモ類は幼芽の隠れる程度に土寄せする。

◎定植の済んだ花卉類はビニールトンネル又は寒冷紗被覆をする。

### 3 燃焼資材を燃やすことが確実な場合

燃焼資材を燃やすことが確実な場合、団体代表者は必ず所管の消防署に連絡してください。

川西消防署 0267 (53) 3141  
丸子消防署 0268 (42) 3737

### 4 被害が発生した場合

被害が発生した場合、農業技術者連絡協議会（JA又は役場農林係）へ連絡して、指示に従って事後対策に万全を期してください。

春の農作業安全運動月間  
5月1日～5月31日

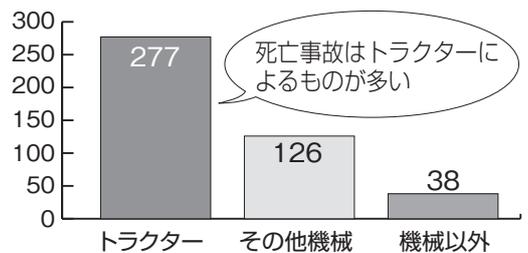
# トラクターなどの転倒・転落に 注意しましょう！

地域みんなで進めよう農作業安全

農作業中の事故により、平成22年は長野県内で15名もの、かけがえない命が失われています。

事故の多くは、農業機械を使用する際の安全確認が不十分であったり、操作を誤ったことが原因であり、死亡事故の多くは転倒・転落によるものです。また、高齢者の事故の割合が増加しています。互いに声をかけ合い、地域みんなで農作業事故ゼロを目指しましょう。

機種別死亡事故発生件数（S46～H21）

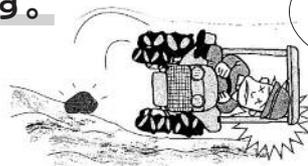


死亡事故はトラクターによるものが多い

## ◆ 事故防止のための注意点

### 転倒・転落してトラクターなどの下敷きとなったり、立木等に挟まれて死亡する事故が多く発生しています。

- ・前方だけでなく左右・後方の安全確認を十分に行いましょう。
- ・果樹園やハウス内でのバックには、特に注意しましょう。
- ・転倒時の下敷き防止に大きな効果がある安全フレームは、必ず正しく装着しましょう。
- ・シートベルトも忘れずに装着しましょう。
- ・慣れた作業や慣れた道でも、安全確認を確実にいきましょう。
- ・地区で開催する農作業安全講習会などへ積極的に参加しましょう。



慣れた作業、慣れた道、自分だけは大丈夫…と  
思っていませんか？

狭い場所やハウス内で  
方向転換するときは  
要注意！



### 草刈り作業で大きなケガをする事故が増えています！

- ・作業にあたっては、ヘルメットや保護メガネなどの保護具を身につけましょう。
- ・作業をする前に、石や空き缶などを取り除き、跳ね返りによるケガを防止しましょう。
- ・草などの詰まりを除去しようとするときは、必ずエンジンを切りましょう。

- ・ヘルメット
- ・防護メガネ
- ・イヤマフ、耳せん
- ・防護手袋
- ・すね当て
- ・作業靴



ゆとりをもって安全な農作業を心がけることが肝心ですが、万が一の事故に備えて『労災保険』に加入しましょう！一定の要件を満たしていれば自営農業者本人が加入できる『特別加入制度』が用意されております。

# 交通安全

～交通安全スローガン～

「信濃路は ゆとりの笑顔と ゆずりあい」



## 【子どもの交通安全】

4月から入園・入学など新しい環境の下で生活が始まります。この慣れない環境の中で、特に子どもが犠牲となる交通事故の発生が心配されます。

子どもの安全を確保し、正しい交通规则を教えるのは大人の責任です。通学路と一緒に歩き、どの場所・位置でストップするのかを具体的に示すことや、横断する際の左右確認方法などを、子どもの目の高さで見え繰り返し指導し習慣づけることが大切です。

また、子どもは大人の行動をまねたがります。保護者が率先して交通ルールを守り、子どもの手本となるような行動を心がけてください。

## 【ドライバーの交通安全】

シートベルト着用は既に当たり前のこととなりました。しかし、運転席・助手席の着用率は高いといっても、後部座席についてはまだ浸透しているとはいえません。シートベルトは手軽で有効な安全装置です。乗員全員が忘れず着用しましょう。また、6歳未満の幼児には、チャイルドシートの着用が義務付けられています。体にあつたチャイルドシートを正しく着用してください。

「春の全国交通安全運動」期間は、5月11日(水)～5月20日(金)までの10日間です。

## 東信地区交通災害共済 申込みのお忘れ ないですか

平成23年度東信地区交通災害共済の加入推進がこの3月末をもちまして終了しましたが、今後も加入を受け付けております。掛金は1人500円で、申込日の翌日から平成24年3月31日までが共済期間です。加入を希望される方は役場庶務係までお願いします。

立科町  
防犯組合だより

防犯は  
みんなの力で  
町ぐるみ

地域の安全は  
地域で守る

## 振り込め詐欺に ご注意を！

振り込め詐欺の手口はさまざまであり、依然として被害は続発しております。

まさかの被害に遭わないために、心にゆとりをもち即答・即決はしないようにしましょう。

被害に遭ってしまったら、判断に迷う場合には、家族や警察署などにすぐ相談してください。

## 振り込め詐欺の 前兆事例の発生

### 前兆事例の発生

3月、県内のお宅に「厚生労働省の者ですが、春から65歳以上の老人に4万5千円が振り込まれることになった。銀行口座に振り込むので、口座番号を教えてください。」などと、振り込め詐欺の前兆と思われる

不審な電話がありました。幸いにも官公庁に確認したことから、被害に遭うことはありませんでしたが、他県では、厚生労働省の職員をかたる電話がかかってきた後、自宅を訪問してキャッシュカードを提示させ、借用し、現金を引き出されるという被害が発生しています。



◎振り込め詐欺と思われる不審電話については、速やかに通報をお願いします。

- ◆110番
- ◆振り込め詐欺撲滅ホットライン  
026(235)2530
- ◆佐久警察署 (68)0110
- ◆佐久警察署望月警部交番  
(53)0110
- ◆芦田駐在所  
(56)1030 (有線2191)
- ◆山部駐在所  
(56)1010 (有線2221)
- ◆茂田井駐在所  
(53)4662 (有線2241)

第50号

# 館報



●発行：立科町公民館 ●編集：館報編集委員会 TEL：0267-56-2311(代)



「早春」 [写真提供：蓼科写真クラブ]



私たちは健康が第一であると思う。

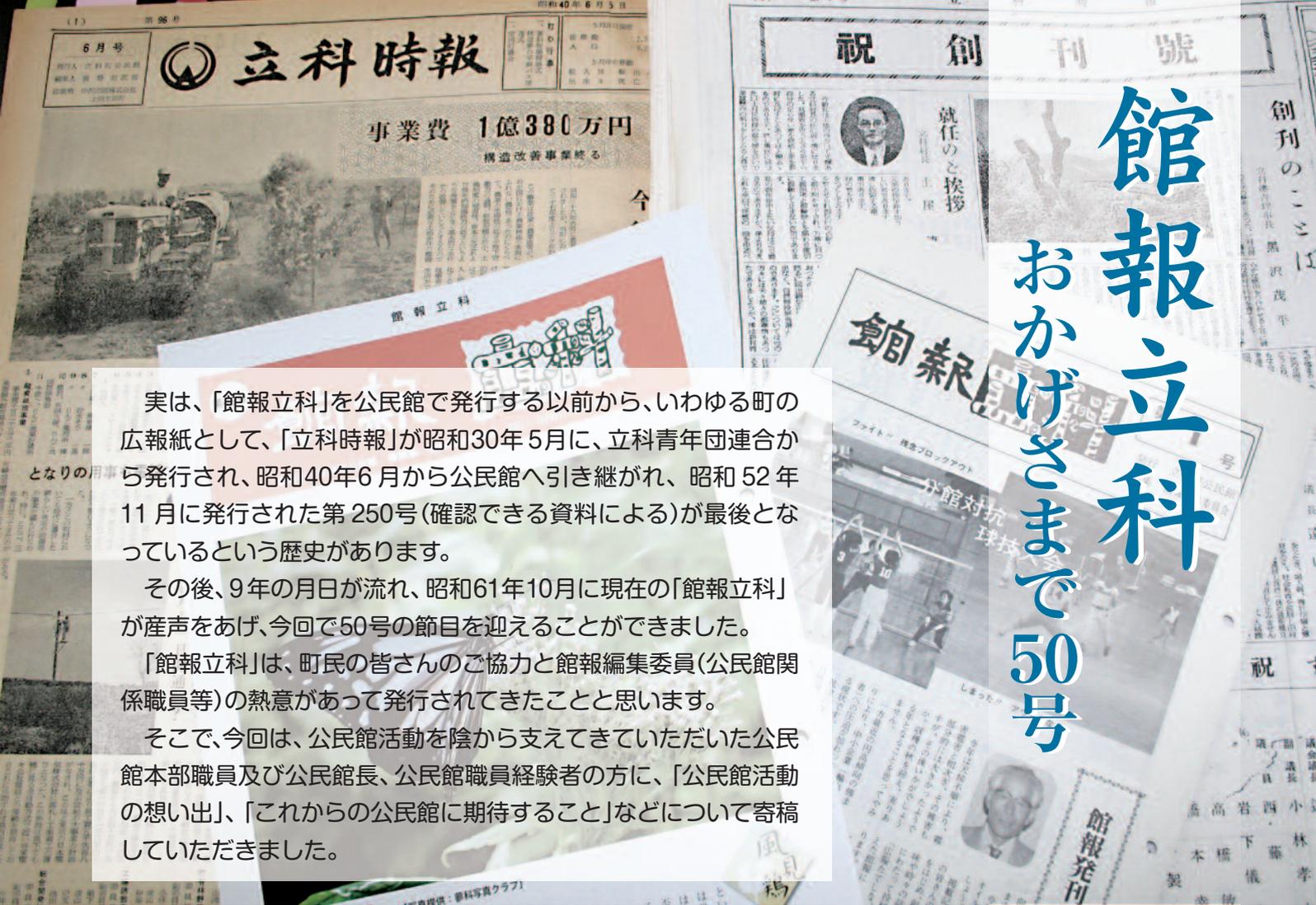
以前体調を崩し、数日経つても良くならなかった  
ので、病院に行ったところ、原因は疲れであると言われた。初めはその診断を疑ったが、考えてみると風邪の症状は確かになく、身体が重たいだけであった。寝込む前日までもいつもと変わらず元気に過していたのに、疲れというものはこんなに一気にくるのかと驚いた。

こんな私を見て、親が整体に行つてみないかと誘ってきた。整体なんて自分には縁のないところだと思っていたのだが、良い機会だから行ってみようと思った。整体に行き、うつ伏せになり背中をほぐしてもらっていたところ、先生にこれは疲れのとれない身体だと言われた。だから体調を崩したのだと私は納得した。筋肉が常に力が入った緊張状態にあり、いつの間にか睡眠をとつても酸素等が十分にいき渡らない身体になってしまっていたらしい。

寝込んだ時は何もできず悔しい思いをしたが、おかげで自分の身体を知ることができて良かったと今では思っている。

何をするにも身体が資本である私たちは、やはり健康第一である。

Y・A



# 館報立科

## おかげさまで50号

実は、「館報立科」を公民館で発行する以前から、いわゆる町の広報紙として、「立科時報」が昭和30年5月に、立科青年団連合から発行され、昭和40年6月から公民館へ引き継がれ、昭和52年11月に発行された第250号(確認できる資料による)が最後となっているという歴史があります。

その後、9年の月日が流れ、昭和61年10月に現在の「館報立科」が産声をあげ、今回で50号の節目を迎えることができました。

「館報立科」は、町民の皆さんのご協力と館報編集委員(公民館関係職員等)の熱意があって発行されてきたことと思います。

そこで、今回は、公民館活動を陰から支えてきていただいた公民館本部職員及び公民館長、公民館職員経験者の方に、「公民館活動の思い出」、「これからの公民館に期待すること」などについて寄稿していただきました。

昭和61年より年2回程度発行しております公民館報が25年を経過し、おかげさまで50号を迎えることが出来ました。

館報立科の発刊第1号で当時の小林茂樹公民館長は、公民館事業は住民のいろいろな問題を持ち寄り、話し合い、解決し、生活を向上させていく場所であり、この公民館報はその潤滑油的役割であると申しました。その後、時代の変遷とともにこの館報が町民皆様の文化の架け橋として、その大きな役割を果たしてまい



本部職員との会議の1コマ

りました。それとともに、表紙を飾ります写真は蓼科写真クラブの皆さんのご協力により、立科の四季折々の風景を楽しんでいただき、編集に携わります公民館本部職員の皆さんの「風見鶏」の欄は、その時々世相を見極め、感じた思いをやや皮肉めいて掲載されているところが皆さんに喜んでいただいていると思えます。

今回は、この50号を記念しての特集として、公民館にかかわった前町長の遠山順孝さんを始め、元館長の佐藤修さん、そして、公民館本部職員として活躍いただいた皆さんの苦労話やエピソードなどいろいろな思いを投稿していただきました。私たちも、先輩皆さんの思いを大切に伝統ある公民館活動を行ってまいりたいと考えております。

今後とも、公民館活動のよりどころとして、町民皆様に愛される紙面づくりを進めてまいりますのでよろしく願います。

## 公民館報発刊50号を記念して

立科町公民館長

萩原邦久

想い出

遠山 順孝 (和子)



「立科時報」創刊号 (昭和30年5月5日)

館報発行50号、おめでとございます。私は、昭和40年から約11年間、「立科時報」の編集にあたりましたが、8年間は、一人で取材、編集、校正、発行などの一切を行っていました。当初は立科町には広報的なメディアは全くなく、「立科時報」が唯一、その役割を担っていました。「立科時報」は青年団から公民館に編集が移行され、私が初めて編集にあたることになりました。紙面は、タブロイド版(新聞2ページ大)、隔月発行でした。未経験であり、責任を感じた私は、「信

濃毎日新聞」の森矢整理部長に連絡をとり、第1号の原案を持って本社を訪れ、編集について指導を受けました。そこで、部長に大いに嘲笑され、新聞の基本を教えてもらいました。

① 自ら取材し、記事を書き、事実を忠実に伝えること。

② 見出しは12字以内。

③ 文章は小学3年生が解る程度にする。

④ 写真は1枚でも多く。

その他、レイアウト等の技法も受け、第1号を発行すると、町民皆様の反響も大きく、数回発行する内に、人々から催促されるようになりました。

こうした中で、行政や議会などの内幕も取材し、忠実に発表したため、関係者から厳しく叱られることもありました。

当時、公民館活動、行事、体育、文化財など主事一人が全て行い、併せて隔月の「立科時報」発行は、大きな負担で、4年後、初めて女子職員1名が配置されるとともに、公民館本部職員制も認めてもらい、公民館に太陽が出たほど嬉しかったことを思い出します。

その後、同和教育、青少年育成などの事務も増えたため、男性職員2名が増員され、「立科時報」の編集も少し楽になりました。

現在の館報のはしり「立科時報」の想い出を申し上げます。

公民館活動の、いよいよの発展を祈念申し上げます。

公民館運営を考える

佐藤 修 (町)



中央手前が佐藤さん(ふるさとプロジェクトの1コマ)

公民館事業に関わった時期は、平成の大合併が進められている時でした。地方分権・規制緩和政策の中で、社会教育法が大幅に改正され、補助金の廃止など、また、地方自治法の改正により、指定管理者制度が導入されました。折しも町は、合併をせずに自立の道を住民総意により選択されました。特に小さい町では、住民各自が、自立の精神をより強く持たなければなりません。このような情勢の中で、立科町の魅力探しなどを目的

に、ふるさとプロジェクトを立ち上げ、受講生自ら町内を歩き、景観のいい場所を含めたウォーキングコースの地図作りなど、また、芸能グループ発表会では、参加グループによる実行委員会を結成、さらに、成人式では、該当者の中から、式の企画運営に興味のある人を募り、自分たちの手で成人式を開催するような足掛かりを付けました。

ここで、信州の公民館の七つの原則を紹介します。

公民館は、

- (1) 町村・地区等日常生活圏設置の原則
- (2) 住民主体の原則
- (3) 地域課題学習の原則
- (4) 総合的地域づくりの原則
- (5) 分館・自治公民館共同の原則
- (6) 公民館主事の配置と活動の原則
- (7) 市町村自治の原則

これらの精神により、長野県の公民館事業は進められてきました。

現在不安定な情勢の中で、公民館の果たす役割は非常に重要になっています。住民と積極的に関わり、住民参画の公民館づくりが必要になってきます。そのために、「行政からワンクッション置いて自立した公民館という存在」が大切ではないでしょうか。

回顧

上田 武津夫 (五輪久保)



賞状を受け取っている方が上田さん

「公民館本部職員」・・・懐かしい響きに往時を偲ぶ。

私が、本部職員(当時、本部員と言っていた。)でお世話になっていた頃、今は鬼籍に入られた、市川日吉先生が館長で、その温厚篤実な人柄を慕い、皆が良くとまよって数々の事業に対峙した。

当時、北佐久郡下に中央公民館があるのは軽井沢町だけで、立科町にも「中央公民館」をと各方面に働きかけ、福祉センター改造と共に、その一部の部屋をも

って「立科町中央公民館」の看板を掲げた。以来、卓球大会、綱引き大会などの開催、成人式も生活改善が叫ばれていた当時、被服費等の軽減から夏の行事へと変革をみた。そして、県下で初の町村行政レベルでの県展開催、併せて町内の偉人展、町の歴史展も福祉センター改造の時設けた「暗室」で、皆でプリントを引き伸ばした写真と町内から募った写真を主に展示した。収集、プリント、展示などに苦労したのも懐かしい。

十数年の本部職員時代を終えても、しばらくの間は一町民として、その事業に参加したり、身近な存在だったが、分館活動への参加を息子に委ねてからは疎遠になって久しい。

今、中央公民館で、本部職員が携わる事業は、綱引き大会と成人式くらいしか私には聞こえてこない。他にも多々行われてはいるのだろうが、私たち町民が無関心なのか、それに触れる機会が極めて少ないように思う。町民が関心を持つような事業、望む事業の開催とそれらの報知作業も共に願いたい。

「本部職員」にも多くの人が参加したり、補助的な形でも関わりを持って「公民館活動」が何なのか、その芯に少しでも触れて欲しいと願いながら終わります。

公民館活動の思い出

そして

依田 賢一 (美上下)



写真中央が依田さん(成人式受付の1コマ)

先日、中央公民館の職員の方より、公民館報が発行から五十号を迎えるにあたり、公民館活動に携わってきた方より寄稿をという依頼がありました。そういえば、非常勤の公民館本部職員を辞めてすでに十一年が過ぎており、忘れていた記憶を改めて思い出してみることにしました。

自分が本部職員というかたちで公民館活動に参加するようになったのは、まだ年号も昭和六十年五月でした。今から二十六年くらい前です。それまでの自分は、部落もそれほど大勢の住民のいる部

落ではなく、分館活動自体それほど活発ではありませんでしたから、公民館の本部職員と言われてもどんな仕事なのか、何をやる人たちなのか全く知識のない素人でした。

印象的だったのは初めての会議での緊張感でした。以前から本部職員として活躍されている皆さんの前に、ほとんど素人の自分がいるわけですから、会議で話されている内容を理解するだけで精一杯という感じでした。

仕事的には、文化展や芸能グループ発表会、体育関係の行事のお手伝いなどで、小さい部落では参加できないような行事のお手伝いもでき、公民館活動の楽しさや素晴らしさを体験できました。

また、一年に一回本部職員の研修があり、高度の芸術文化に触れる機会を与えていただいたことは大変感謝しています。公民館報も自分たちの時に創刊した訳で、何の知識もない中で、南信で開かれた機関誌の研修会はとてためになった事を記憶しています。

最近世の中の動きも多種多様で地域の公民館の果たす役割なども変わりつつあるうかとは思いますが、やはり地域の中で人と人を結びつける大きな役割が公民館にはまだ十分あると思います。

これから地域の情報発信として公民館が発展していくことを望みます。

# 届いていますか あなたへのメッセージ

徳嶽 澄子 (藤沢)



左側が徳嶽さん(歩け歩け大会の1コマ)

22年間の公民館活動の中で人との出会いが一番楽しかった。「館報」の原稿をお願いするために依頼人にお会いし、もの見方考え方をお聞きする時は感動でワクワクした。特に連載の「リレー回想」では、先人たちの地域活動の実践にふれることができ、生き方を学ばせていただいた。

「公民館は、地域住民が自ら学び、自ら考え、自ら行動していく場である。」と最初にお世話になった小林茂樹館長に教えられ、住民の思いを引き出し、活動に活かしていくことが、本部職員に課せられた役割だと気が引き締まる思いがした。文化・スポーツ活動をはじめ、多種

多様な生涯学習の場を提供する事業の中で、一番大切なのは人権尊重の精神を学び合うことだと思う。人と出会い、ふれあい、語り合う大切な想いは、表紙の「風見鶏」に綴らせていただいた。

好きな事業の中に、10月恒例の「女神湖歩け歩け大会」がある。真っ赤なナカマドの美、白樺の紅葉の中を毎年参加される家族連れが忘れられない。第2牧場の中野さんから毎年いただく「モウモウ牛乳」の美味しさも忘れられない。22回の中で1回だけ、この体育の日に参加出来なかつた自分も忘れられない。好奇心の旺盛な私にとって、公民館活動は奥が深くワクワクすることだらけだった。この好奇心が長続きました秘訣かも知れない。

公民館活動に魅せられて、22年間の歳月を自分づくり、仲間づくりに費やしてきて思うことは、地域について語り合える仲間がいることが活動の支えになっていたことだ。小さな町の小さな公民館の集いから、仲間づくりの輪が広がっている。公民館は情報の発信地であり、受信地としての役割も果たしているのだ。種をまいたらズクを惜しまず、手間ひまかけて育てることが地域づくりに繋がっていく。公民館活動を通じて、地域コミュニティづくりに参加できたことに感謝している。

今までのご協力に  
感謝申し上げます。  
そしてこれからも  
よろしくお願ひします。



毎月の発行ということだけでなく、年2回程度のペースで皆さんのお手元へお届けしてきた「館報立科」も発行以来50号となりました。

公民館報の恒例でもあり、一番大変な特集については、今回、町民の皆さんの中からお願ひをしている公民館本部職員、公民館長、公民館職員をそれぞれ経験された方にお願ひをして、記事を書いていただきました。皆さんそれぞれの想い出とともに、これからの公民館活動への想い・願いを綴られていると感じました。また、懐かしの写真なども記事と併せてお願ひしましたが、各種行事の際には、黒子役に徹している皆さんでしたので、個人で写真を持っているほうが珍しく、中央公民館に保管されていた写真を確認し、何とか貴重な写真を探すこともできました。古いものでも昭和60年頃の写真でしたが、現在も多くの皆さんに親しまれている公民館の主要行事である「成人式」「文化展」「囲碁将棋大会」「芸能グループ発表会」の写真を見ていると、当時は今

以上に盛況だったことが伺え、知ることができました。また、時代背景の変化を感じ取ることもできました。



過去の多くの写真に埋もれていたナイスショットを掲載させていただきます。これは、公民館本部職員会議のひとつコマと思われま。仕事の後でも疲れも見せず、真剣に、そしてそうした中にも笑顔忘れず、和を持った雰囲気の中で熱心な議論が交わされている様子を感じ取ることができました。

50号の節目を契機に、気持ちも新たに、町民の皆さんにご協力いただきながら、町民の皆さんの想いというものを伝えていける公民館報づくりに努めていきたいと思ひます。

第37回

# 芸能グループ発表会



芸能グループ発表会が、3月6日に老人福祉センターで、町内の芸能グループの皆さんはじめ、立科町保育園年中児、立科中学校吹奏楽部、御泉水太鼓、ジュニアチーム、ハッピーフェアリーズの計13

団体の皆さんにご出演をいただき、開催できました。出演された皆さんは、日頃の練習の成果を発揮され、すばらしい発表をされました。多種多彩な出演者の顔ぶれで、子どもから大人まで幅広い皆さんに楽しんでいただけた発表会となりました。

## 歌壇

気に入りしエプロン友に貰いたり今朝も掛けかえ買物に出る  
久々に街へ来てスパーに明るき色の供花をえらびぬ  
味噌仕込みすませ工房の庭にたち浅間連峰の雪に見惚れる  
春分を庭に水仙青くのびジシヤの木揺さぶり疾風がすぎる

関 みつ子  
前所 セエ  
小松 とき子  
高橋 操

(立科土笛短歌会)

第45回

# 囲碁将棋大会

45回目を迎えた囲碁将棋大会が、2月5日に老人福祉センターで行われ、一般の囲碁の部には、12名、将棋の部には6名の参加をいただきました。

また、小学生の将棋の部に3名の参加があり、参加した大人の皆さんに指導を受けたり、対局もして、将棋に親しんでもらいました。

なお、大会結果は次のとおりです。

### ◆将棋の部(一般)

優勝 関 正宏さん  
準優勝 長坂 菊雄さん  
三位 高木 善平さん

### ◆囲碁の部(一般)

優勝 片山 英明さん  
(3連覇)  
準優勝 山之上 潔男さん  
三位 高橋 義忠さん

※写真左から、高橋さん、山之上さん、片山さん、関さん、長坂さん、高木さん



◆ご存知ですか!  
地域の歴史書

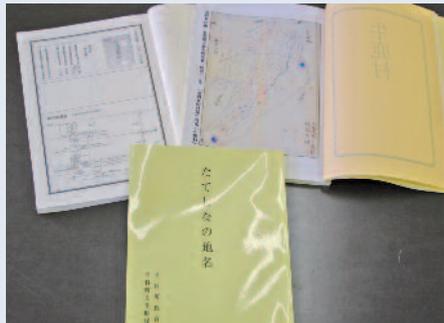
## 「たてしなの地名」

地域に伝わる地名の意味やいわれについて、また、明治時代の各村々の地図に併せ、近年の国土調査事業の成果や地名の索引などの掲載された冊子です。

地名は地域の歴史や文化を表す小さな文化財でもあり、大切に守りながら後世へと伝えていきたい大切な財産とも言えます。

郷土史研究や文化伝承の資料として大いに活用していただければ幸いです。

※中央公民館図書室にあり、貸出もできます。



○販売単価 1,000円  
○販売窓口 教育委員会・中央公民館

【小説・エッセイ】

イエスの涙…………… ピーターシャビエル  
 まことの人々…………… 大森兄弟  
 KAGEROU… 齋藤 智裕 (俳優の水嶋ヒロ)  
 往復書簡…………… 湊 かなえ  
 漂砂のうた…………… 木内 昇 (直木賞)  
 きことわ…………… 朝吹 真理子 (芥川賞)  
 カルテット 1～3…………… 大沢 在昌  
 わすれがたい光景…………… 井出 孫六

【教育・生活】

ようこそ断捨離へ…………… やました ひでこ  
 生物多様性…………… 堂本 暁子  
 花粉症がラクになる…………… 赤城 智美  
 <主婦>の誕生…………… 木村 涼子

【児童書】

ロボットとの付き合い方、おしえます。  
 ……………… 瀬名 秀明 (著)  
 おはなしだいどころ…さいとうしのぶ (作・絵)  
 韓国のお正月…………… イ・サンヒ (作)  
 ゆきのひのステラ…………… 江國 香織 (訳)  
 くまのがっこうシリーズ… あいはら ひろ (文)  
 本と図書館の歴史…………… 小谷 正子 他 (訳)

【郷土】

信州てくてくおいしいもの探訪  
 ……………… 伊藤 まさこ  
 善光寺の中世…………… 笹本 正治 他(編)  
 「人間力」で闘う…………… 両角 速  
 青木村の郷土食…………… 沼田 富子

図書室だより

新刊紹介

お願い

返却期限は守りましょう。  
 本の予約待ちをしている人  
 もいますので、借りた本は期  
 限内に返却をお願いします。

寄贈者 (順不同・敬称略)

■ 本

【蓼科】山田 繁・中野 安佐子・関根 敏夫  
 【美上下】佐藤 清  
 【大城】矢田 精一  
 【細谷】田中 敬市  
 【長和町】田口 美鈴・丸山 晴久  
 【上田市】山崎 正三  
 【東京都】瀬沼 克彰  
 【神奈川県】大野 里之 他匿名

■ 現金

【上房】横谷 俊彦

沢山寄贈をしていただき、ありがとうございました。  
 紙面にてお礼にかえさせていただきます。

お知らせ

乳幼児のための  
おはなし会

～「ちゅうりっぷの会」による～

日時 4月27日(水)  
 午前10時30分～11時20分頃  
 場所 中央公民館 視聴覚室  
 対象 0歳児～(お父さん、おばあ  
 ちゃんもご一緒に)  
 テーマ 「ごあいさつ あそび」

本年度は、「絵本」の書名がテーマとなっています。他にもパネル、人形、歌にと、お母さんも楽しんでください。

●4月23日は「子ども読書の日」  
 ～たくさん読もう 楽しく読もう～

●桐原の飯島智子さんの自宅(桐原協同館近く)で開放している家庭文庫「トトロ文庫」では、このたび、「伊藤忠記念財団子ども文庫助成事業」の図書現物助成《児童書(小学校低学年向け)100冊》を受け、蔵書数も増え、内容も充実、地域にある小さな図書館「トトロ文庫」に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

私と読書



井上 正子 (虎御前)

「出会い」。なんて心躍るステキな瞬間なのでしょう。  
 一冊の本との出会いが、どんな世界へと誘ってくれるのかしら、たのしみ、たのしみ……  
 と、頁をめくりまわす。  
 活字好き、好奇心旺盛ですので、まったたくの乱読です。新刊本の情報は、頭の片隅に置きつつ、本棚と対

しますが、だいたいインスピレーションで本を手にとっています。気に入ると、同じ書き手の世界にとっぷりと浸る至福。  
 この一冊を言えば、吉川英治の「宮本武蔵」でしょうか。年を重ねて読む程に現実味をおび、老いても「道」を探し続ける武蔵に、理想の男性像をみます。とは言えこの頃は、細かい字を見ると眼がショボショボ、ナイトキャップと相成りました。絵本も、素晴らしい出会いがあり、大好きです。  
 図書室の本の海の中で漂ったのしみを、いつまでも持ち続けていきたいと思っています。

# リレー回想

## 地域と共に

寺島 秀勝 (日向)

「こんなに美味しいソバは久しぶりに食べたな」とか、「このソバはどこに注文すれば売ってもらえるたい」と、多くの皆さんからうれしい反応がありました。

昨年十二月中旬に行われた日向部落忘年会の席で、営農組合で栽培したソバを乾麺に加工し、集落の皆さんに試食して

いただいた時の出来事です。

日向しらかば営農組合では、四年前から農地を有効に使おうと集落内にある遊休農地にソバを栽培してきました。時を同じくして農地・水・環境保全向上対策事業が開始され、その事業と連携して耕作放棄地の解消と景観の向上を目指して取り組んでおります。

そして、昨年は栽培面積が一・二ヘクタ、収穫量も一・二トンと大幅に増えました。このソバをただ出荷するだけでなく、付加価値を高めたいとあるメーカーに相談しました。

すると、そば粉一〇〇%の乾麺を作る

計画があるが一緒にどうですか？との誘いがありましたので、その計画にのり一月下旬には試作品が完成して、集落の忘年会での試食となりました。

日向しらかば営農組合も設立して四年が経過します。今後地域とともに、発展したいと頑張っています。



# クラブ訪問

## たて書道会

市川 壮一 (塩沢)

たて書道会は、平成6年の公民館書道学習教室で、講師に浅科の高野小石先生をお呼びし、会員29名で始まり、熱心な先生の指導は、忘れかけていた学校での書道を思い起こさせ、さらに続けていくうと思っていた時に先生が急逝なされ、教室は先生のお弟子さんの立科町出身で浅科在住の西藤秀石先生に指導が引き継がれましたが、2年後に先生の都合によ

り教室を閉じることになりました。教室開始以来、22名の方が全日本書芸文化院漢字の部で「師範」を得られたことも、両先生の良き指導と学びが会員の方の努力の賜物だったことなどを、当時を知る方からお聞きしました。

その後、「奥の深い書の道」を続けたい方々と話し合っていた頃、ある方の紹介で、寺尾碩雲先生にお願いしたところ、指導をお引き受けいただいたことから、再び公民館にて「たて書道会」として、会員5名で始まり、現在では子ども2名を含め9名で、月3回、土曜日午後7時から、月例半紙「階書」「行書」、半折「隷書と漢字」「かな」を自宅で練習し、

教室の時に先生に添削をしていただき、その他に希望者は、「県展」「書象展」「謙信展」へ出品もします。

「継続は力なり」の言葉のように「楽しく」「明るく」書き続けています。また、会の決まりで、「新年書き初め展」と「文化展」へも出品をしています。

入会はいつでもできます。皆さん筆を持ってみませんか。お待ちしております。



## ◆編集後記◆

花薫るこの季節、皆さんはどんな気持ちで過ごしていますか。春はなぜか人をつぎつぎした気分させてくれます。何か新しいことを始めようと計画されている方も多いと思います。

専門の学校・教室に通うもよし、ラジオやテレビ、インターネットなどのメディアを利用するもよし、はたまた、その分野を得意とする近くの人に教えを請うこともあるかもしれません。

自分の興味のおもむくまま、新しいことにチャレンジするということとは大変素晴らしいことであり、それを実生活で生かせるチャンスでもあれば、また土気も上がることでしよう。ただ、時には三日坊主で終わってしまうなんてこともあるかもしれません。

面白いことに、子供の頃に勉強嫌いだっただという人も、大人になってからの勉強は楽しいと感じることが多いそうです。やらされているのではなく、自らの意思で「やっている」ということが重要なのでしよう。ちょっとしたきっかけ一つで、新しい世界が広がってきます。さあ、皆さんも何か始めますか？ まずは、身近なところから、第一歩。

T・T

# 国民年金からのお知らせ

## こんなときは必ず届出を!

届出を忘れると、将来、年金が受給できない場合や、受給額が減額される場合もありますのでご注意ください。

こんなとき	届出に必要なもの	届出先
会社を退職したとき	○印鑑 ○年金手帳 ○退職年月日の証明書	役場町民課住民係  
配偶者の扶養からはずれたとき	○印鑑 ○年金手帳 ○資格喪失日の証明書	
20歳になったとき	○印鑑	
学生で収入が少ないとき (学生納付特例の申請)	○印鑑 ○学生証又は在学証明書	
所得の減少により保険料の 減免等を受けたいとき	○印鑑	
年金手帳を紛失したとき	○印鑑	
結婚・退職等により配偶者の扶養になるとき		配偶者の勤務先
配偶者が会社を変ったとき (扶養になっている場合)		配偶者の新しい勤務先

## 国民年金保険料に ついてのご案内

平成23年4月分から平成24年3月分までの国民年金保険料は月額「1万5020円」です。保険料の納付は便利でお得な口座振替・前納がおすすです。

## 「ねんきんネット」サービス のご案内

日本年金機構では、ご自分の年金加入記録をご確認いただける「ねんきんネット」サービスを開始しました。年金事務所その他、役場窓口でもお申込みいただいたその場で、記録情報を印刷してお渡しいすることができます。

### お申込みの際必要なもの

お申込みは、ご本人の他、代理の方でも可能です。

### 【ご本人の場合】

- ・ 申込書
- ・ 本人確認書類
- ・ 基礎年金番号の分かるもの

### 【代理の方の場合】

- ・ 申込書
- ・ 本人確認書類 (代理の方のもの)

- ・ 委任状 (申込者本人の署名捺印が必要です)
- ・ 基礎年金番号の分かるもの

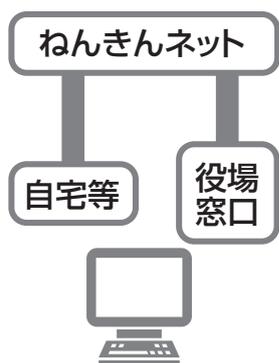
※ 申込書・委任状は役場にあります。

※ 本人確認書類とは、運転免許証・健康保険証・住民基本台帳カード・パスポート・外国人登録証明書等です。

※ 基礎年金番号の分かるものとは、年金手帳・年金証書・ねんきん定期便等です。

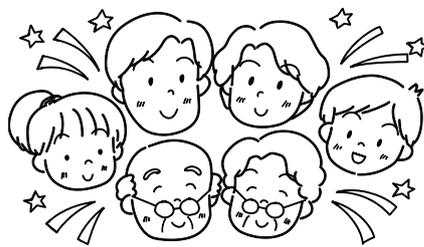
また、ユーザーIDを取得することにより、ご自宅のパソコン等からいつでもインターネットを利用して、直接ご自分の年金情報を確認できます。詳しくは、日本年金機構のホームページをご覧ください。

日本年金機構ホームページ  
<http://www.nenkin.go.jp>



住民係

# こちら地域包括支援センターです!



## ◇ 健康サポーター誕生中!!

高齢化が進んでいるなか、高齢者のこと・介護や介護予防・認知症などについて理解し、普段の生活の中で見守りやお手伝いできる存在が求められています。

当センターでは3年前から“健康サポーター養成講座”を始めました。1年目は、基本的なことを学習する講座で、実習を含め年15回開催しており、

3年間では36名が修了しています。

さらに2年目・3年目は、その講座を修了した方を対象に、体験や実習・計画立案などを研修し、仲間作りも含めレベルアップをはかります。

“地域でのさりげない支援とあったかい見守り”をモットーにした活躍が期待されます。

地域包括支援センター・福祉係 有線4503(直通)

## 平成23年度 結核検診の お知らせ

結核は、現在でも多くの患者が発生している感染症です。  
65歳以上の方は、結核予防法で年に1回の検診が義務付けられています。  
次の日程で結核検診を実施しますので、対象となる方は、受診してください。

【対象者】65歳以上の町民の方

【料 金】無料

※胸部の病気で治療中の方、咳などの症状がある方は医療機関の受診をお勧めします。

※対象以外の方が受診される場合、検診費用900円が必要となります。

【受診時の注意】

当日は、「結核検診票」をご持参ください。撮影時は薄い肌着1枚程度でお願いします。ボタン・湿布・ネックレス等ははずしてください。

【結果について】

検査結果は、5月下旬にでます。

検査日程	時 間	会 場	対象地区
4月25日 (月)	8:50 ~ 9:00	虎御前公民館	虎御前
	9:10 ~ 9:20	五輪久保公民館	五輪久保
	9:30 ~ 10:00	外倉公民館	外倉
	10:10 ~ 10:20	柳沢公民館	柳沢
	10:40 ~ 10:50	マルウシ共選所	牛鹿
	11:00 ~ 11:20	平林公民館	平林
	11:30 ~ 11:50	桐原生活協同館	桐原
	1:10 ~ 1:40	細谷公民館	細谷
	1:50 ~ 2:00	中原公民館	中原
4月26日 (火)	2:20 ~ 2:30	赤沢集会所	赤沢・和子
	2:40 ~ 3:10	保健センター	町5~9
	9:30 ~ 9:40	三本松公衆トイレ横	白樺湖
	10:00 ~ 10:20	蓼科公民館	蓼科
	11:00 ~ 11:10	姥ヶ懐公民館	美上下・中尾・姥ヶ懐
	11:20 ~ 11:50	古町公民館	古町
	1:00 ~ 1:20	蟹原公会所	蟹原
	1:30 ~ 2:00	藤沢公民館	藤沢
	2:10 ~ 2:20	日向(寺島育雄氏宅前)	日向
4月27日 (水)	2:40 ~ 2:50	真蒲消防庫前	真蒲
	3:00 ~ 3:30	保健センター	町1~4・10
	8:50 ~ 9:00	立石公民館	石川・立石
	9:20 ~ 9:30	日中公民館	大深山・日中
	9:40 ~ 10:00	蟹窪公民館	蟹窪
	10:10 ~ 10:20	滝神公民館	滝神
	10:30 ~ 10:40	山部公民館	山部
	10:50 ~ 11:00	上房公民館	上房
	11:10 ~ 11:50	茂田井公民館	茂田井
	1:10 ~ 1:50	西塩沢公民館	西塩沢
	2:00 ~ 2:20	塩沢公民館	塩沢
	2:30 ~ 2:40	大城集会所	大城
2:50 ~ 3:20	野方公民館	野方	

## 発達障害への理解と 支援の輪を広げよう!

～4月2日は世界自閉症啓発デー、  
4月2日から8日は発達障害啓発週間です～

発達障害者支援法の施行を始め、発達障害のある人への理解は大きく広がり始めています。発達障害といってもその症状はさまざまで、その人の個性や置かれている環境でも、目に見えてくる症状が大きく異なります。発達障害を正しく理解し、発達障害のある人がより良く生活できる社会を築いていきましょう。

### 発達障害とは

発達障害の主なものとしては、広汎性発達障害（自閉症、アスペルガー症候群など）、注意欠陥多動性障害、学習障害等があります。生まれつきの脳の機能のアンバランスによるものですが、環境要因などからくるものとの区別が難しい場合があります。

大切なのは、その人の特性を理解しサポートすることです。それによって改善できることがたくさんあります。一般的に「早期発見・早期支援」が、症状の改善に向けた一番の決め手とされています。社会や集団の中で生活しやすくする習慣や技術を身につけ、自尊感情や自己有能感の低下等による二次障害を防ぐことで、自立や社会参加を可能にしていくことが期待できます。また、子育てに悩む家族の不安を解消するためにも、継続した支援体制を作っていくことが必要です。

### 特徴と支援の基本

「育て方が悪い」「愛情不足」「大人になってから発症した」というのは誤解です。

障害に根ざした苦手な分野があっても、それぞれに得意なことを持っています。

#### ◇広汎性発達障害

- ・社会性の障害…他人との関係を作ることが苦手。
- ・コミュニケーションの障害…他人に意思を伝えることや理解することが苦手。
- ・パターン化した行動・こだわり…変化に対応することが苦手。興味の偏り。

#### 〔支援〕

- ・絵や文字で伝えるほうが分かりやすい。
- ・前もってやることや、スケジュールを伝え安心感をもてるようにする。

#### ◇注意欠陥多動性障害

- ・注意力散漫…集中力のコントロールと維持が難しい。
- ・多動性…身体と言葉の動きが多い。
- ・衝動性…思いついたら動きや言葉が反応する。

#### 〔支援〕

- ・気が散りやすいので余分なものは片付ける。
- ・余分な声かけは気が散る元。
- ・短時間でも集中できたら誉める。
- ・体を動かす時間をとる。

#### ◇学習障害

- ・全体の知的発達に比べて、学力の著しい偏り。  
(読む・書く・計算などの一部が苦手)

#### 〔支援〕

- ・「がんばれ」「努力しろ」では苦手なことはできない。  
特性に合った教え方の工夫。

### 地域の相談機関

役場では、乳幼児健診を始め、保育園の巡回を通じて子育て相談を行っています。家庭や保育園、学校等で心配な点がある場合は、保護者の方や担任の先生と一緒に日常生活の問題を整理し、具体的な対処方法を検討します。

#### ■役場環境保健係保健師

#### ■その他の相談機関

- ◇自閉症・発達障害支援センター〔長野市〕電話 026-227-1810
- ◇佐久障害者相談支援センター〔佐久市〕電話 0267-63-5177
- ◇佐久保健福祉事務所〔佐久市〕電話 0267-63-3111
- ◇佐久児童相談所〔佐久市〕電話 0267-67-3437

## 子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチン予防接種が、4月から無料となります

立科町では、子育て支援の一環として重症化しやすい病気の予防を図るため、平成22年度から子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチン接種費用の一部助成を行っておりますが、平成23年4月から無料でこれらの予防接種を実施します。

これらの予防接種は保護者の判断で行う任意の予防接種です。

予防接種の効果や副反応などを理解し医師と相談の上、接種を受けるようにしましょう。

### 〔注意事項〕

平成23年3月31日までに町外の医療機関で接種を受けた方は、接種後の助成金申請手続きを4月28日(木)までに行ってください。

### 立科町が実施する予防接種対象者

ワクチンの種類	対象者	接種回数
子宮頸がんワクチン	中学1年生～高校1年生の女子	3回
ヒブワクチン	生後2ヶ月～4歳	4回 ※接種開始年齢により異なる
小児肺炎球菌ワクチン		

接種方法・接種医療機関については、対象者の方にご案内いたします。

## 不法投棄は絶対によめましょう！

人目につきにくい山林や河川などへ廃棄物を不法に投棄する行為が後を絶ちません。

不法投棄は、景観を損い、自然環境や生活環境へも悪影響を及ぼすおそれがあります。

また、昨年からテレビの不法投棄発見件数が増加しています。今年7月にアナログ放送が終了し、地上デジタル放送対応テレビへの買い替えが進んでいることなどが要因と考えられています。

テレビの不法投棄は、景観を損うだけでなく、しみだした重金属等の有害物質による土壌汚染など環境にも大きな影響を与えます。

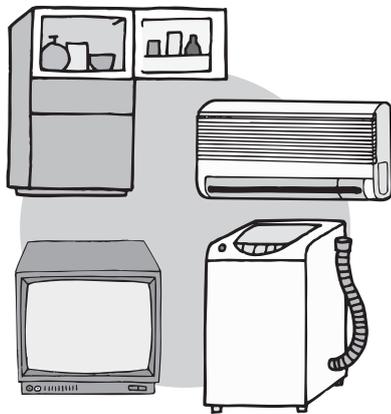
使われなくなったテレビには、再び利用することができる有用な資源がたくさん含まれていますので、家電リサイクル法により適正に処理しましょう。

### 家電リサイクル法 対象品目の処分方法

#### ◆対象品目とリサイクル料金

- テレビ 2835円
- 洗濯機・衣類乾燥機 2520円
- 冷蔵庫・冷凍庫 4830円
- エアコン 3150円

※右記の表示のリサイクル料金はメーカー・機種によって異なります。



#### ◆処分方法

町では、収集運搬を行っていませんので、次の持込先へ搬入してください。

##### ①小売店（取扱店）

・リサイクル料金や収集運搬料などは、各小売店へお問い合わせください。

##### ②三井金属（東御市内）

・リサイクル料金は、メーカー・機種によつて異なります。  
・運搬料（三井金属から指定引取所）1台 1050円

※三井金属へ家庭までの収集を依頼する場合は別途料金がかかります。

#### 〔不法投棄の刑罰〕

不法投棄行為者は、撤去を求められると共に、次のとおり重い刑罰が科せられます。

- ・個人は5年以下の懲役、1千万円以下の罰金又はこの併科。
- ・法人は3億円以下の罰金

#### 〔不法投棄を発見したら〕

- ・役場環境保健係
  - ・佐久地方事務所環境課
  - 電話 0267 (63) 3166
  - ・県の不法投棄ホットライン
  - 電話 0120 (530) 3886
- までご連絡ください。



# 狂犬病予防注射の実施について

平成23年度の狂犬病予防注射(集合)を次の日程で実施します。登録をしてある飼い主の方には狂犬病予防注射申請ハガキを郵送しますので、都合のよい実施場所で必ず受けてください。

新規登録をされる場合は、役場又は実施場所で申請してください。

手数料  
(料金)

登録済の犬(注射料のみ)..... 3,220円

新規登録の犬(注射料+登録料)....6,220円

※実施会場では混雑が予想されますので、お釣りのないようお願いします。

実施月日	実施場所	実施時間
4月13日 (水)	藤沢公民館	9:00~9:15
	蟹原公会所	9:30~9:35
	虎御前公民館	9:45~9:55
	五輪久保公民館	10:00~10:05
	外倉公民館	10:10~10:35
	柳沢公民館	10:40~10:45
	牛鹿公民館	10:50~10:55
	滝神公民館	11:00~11:15
	山部公民館	11:20~11:35
	上房公民館	11:45~11:50
	役場駐車場	13:00~13:20
	石川公民館	13:40~14:00
	立石公民館	14:05~14:20
	日中公民館	14:25~14:35
蟹窪公民館	14:40~14:50	
4月14日 (木)	役場駐車場	9:00~9:20
	赤沢公民館	9:25~9:40
	中原公民館	9:45~9:55
	細谷公民館	10:00~10:15
	桐原生活協同館	10:20~10:35
	平林公民館	10:45~10:55
真蒲生活改善センター	11:05~11:15	
4月15日 (金)	西塩沢公民館	9:00~9:20
	塩沢公民館	9:25~9:40
	大城集会所	9:45~10:00
	野方公民館	10:10~10:25
	茂田井公民館	10:35~10:55
	古町公民館	11:10~11:20
	中尾公民館	11:30~11:35
	美上下バス停前	11:40~11:45
	蓼科ふれあいセンター	13:00~13:15
	樽ヶ沢温泉前	13:25~13:30
	南平台ロッジ前	13:40~13:50
役場駐車場	14:30~14:50	
5月15日(日)	役場駐車場	9:00~10:00

## ◆狂犬病とは

狂犬病は、人と動物の共通感染症です。国内では、1957年以降発生はありませんが、効果的な治療法はなく発病すると100%死亡するという恐ろしい病気です。

## ◆狂犬病予防法による義務

「狂犬病予防法」により犬の飼い主は、狂犬病予防注射を毎年1回、4月~6月までの3ヶ月の間に受けることが義務づけられています。これを怠ると20万円以下の罰金に処せられることがあります。

## ◆対象となる犬

生後91日以上のすべての犬。  
譲り受けた犬や室内犬であっても対象となります。

## ◆注意事項

- ・犬が死亡している場合には、ハガキに「平成〇年〇月〇日死亡」と書いて提出してください。
- ・犬が病気・衰弱等により注射を受けられない場合は、獣医師の【猶予証明書】の提出をお願いします。
- ・首輪に鑑札・注射済票・名札など飼い主のわかるものを必ずつけましょう。

## ◆飼い主のマナー

- ・放し飼いは事故のもとです。他人の迷惑になりますので絶対にやめましょう。
- ・散歩の際の犬のフンは、飼い主が責任を持って必ず持ち帰りましょう。
- ・知らない間に犬が逃げ出さないよう首輪や鎖(リード)・繋ぎもとは定期的に確認しましょう。

※不明な点は環境保健係へお問い合わせください。

## 狂犬病予防注射を必ず 受けましょう!!

# 平成23年度 犬猫の引き取り業務のお知らせ

引き取り場所及び時間

佐久合同庁舎 西側 駐車場

(佐久市大字跡部65-1)

午前11時～12時

持ち物

(1) 印鑑

(2) 犬の場合は鑑札と狂犬病予防注射

済票

その他

(1) 引き取りは、原則として毎週木曜日

ですが、実施しない日もありますの

で注意してください。

(2) 指定の日時以外は、取り扱いません。

お問い合わせ

佐久保健福祉事務所

電話 0267 (63) 4191

引き取り料金

(1) 生後91日以上の犬・猫の場合

1頭(匹)で2000円

(2) 生後91日未満の仔犬・仔猫の場合

1回の引き取りで10頭(匹)まで  
2000円

引き取り日

4月	7日・14日・21日・28日
5月	12日・19日・26日
6月	2日・9日・16日・23日・30日
7月	7日・14日・21日・28日
8月	4日・11日・25日
9月	1日・8日・15日・22日・29日
10月	6日・13日・20日・27日
11月	10日・17日・24日
12月	1日・8日・15日・22日
1月	5日・12日・19日・26日
2月	2日・9日・16日・23日
3月	1日・8日・15日・22日・29日

## 犬のしつけ方教室 受講者募集

参加資格

① 生後6ヶ月から2歳までの犬で登録と

狂犬病予防注射を実施済であること。

② 混合ワクチン接種済みの犬であるこ

と。

③ 全課程に参加できる犬及び飼い主であ

ること。

④ 動物愛護会佐久支部会員であること。

(受講当日に入会可)

申込期限

・ 春期教室 4月6日(水) から

4月15日(金) まで

・ 秋期教室 9月7日(水) から

9月16日(金) まで

募集人員

春期・秋期各30名(申込み順)

受講料 5000円

(動物愛護会年会費1000円を含む)

教室の内容

(1) 学科講習

・ 知っておきたい動物の法律、犬の習性・

生理と病気の知識など

・ しつけのポイントとしつけ方教室の注

意事項

(2) 実技講習

犬のしつけ方、基礎服従訓練(脚側、

座れ、伏せ、待て、こい)

申込み・お問い合わせ先

佐久保健福祉事務所内

動物愛護会佐久支部事務局

電話 0267 (63) 4191

春期教室	日程	時間	場所
学科講習 (開講式)	5月8日(日)	9:30～ 12:00	佐久合同庁舎 401号会議室
実技講習	第1回	5月15日(日)	佐久合同庁舎 駐車場
	第2回	5月22日(日)	
	第3回	5月29日(日)	
	第4回	6月5日(日)	
	第5回	6月19日(日)	
	第6回 (閉講式)	6月26日(日)	9:00～ 11:00

秋期教室	日程	時間	場所
学科講習 (開講式)	10月2日(日)	9:30～ 12:00	佐久合同庁舎 401号会議室
実技講習	第1回	10月9日(日)	佐久合同庁舎 駐車場
	第2回	10月16日(日)	
	第3回	10月23日(日)	
	第4回	10月30日(日)	
	第5回	11月6日(日)	
	第6回 (閉講式)	11月13日(日)	9:30～ 11:30

パパママ教室が  
変わります

平成22年度まで年間4回行われていた妊婦さんとその家族のための教室を今年度より毎月行うことになりました。

妊娠中の栄養について、妊娠中の歯について、妊娠・出産全般、妊婦さんの体づくりなどの内容で、月毎に栄養士・歯科衛生士・助産師からのお話があります。

また、妊婦さん同士の情報交換の場も兼ねていますので、お茶を飲みながら交流をしませんか。パパの参加、出産後のママと赤ちゃんの参加も可能です。

詳しい日程や内容については、妊婦さんを中心にお知らせいたします。



大きく育て  
子ども王国

平成22年3月生・4月生  
(10、11ヶ月児健診時に撮影)



こみやま あらた  
**小宮山 新汰** ちゃん  
(男) 外倉

イタズラ大好きっ子だけど、満面の笑顔でみんなを癒してくれています。のびのびと大きくな〜れ♡



こばやし あいか  
**小林 愛佳** ちゃん  
(女) 野方

とてもやんちゃで笑顔が可愛い愛佳ちゃん。家族全員その笑顔に癒されてます。お兄ちゃんと仲良く育ててネ。



ふるはた しゅり  
**古幡 樹李** ちゃん  
(女) 茂田井

音楽が大好きで聞くとすぐにニコニコ笑顔で踊り出しちゃう♡ピカピカ笑顔で元気に育ててね。



うえの ほのか  
**上野 穂乃香** ちゃん  
(女) 野方

よく食よく寝てお話好きなほのちゃん。立科の自然の中でのびのびゆっくり成長してね。めざせ、ミス立科!!



いまい あきゆき  
**今井 朗之** ちゃん  
(男) 外倉

いつも元気いっぱいでお茶目なあきちゃん♡その笑顔にみんな幸せを貰っています。すくすく育ててね♡



はた このみ  
**羽田 恋乃美** ちゃん  
(女) 中原

今でも元気いっぱいだけど、これからも元気で可愛く育ててね☆



たきざわ みさき  
**滝澤 岬** ちゃん  
(男) 桐原

いつも誰にでもニコニコ笑顔のみーくん。かわいい笑顔をずっと絶やさないで成長してね。



ながさか さくら  
**長坂 咲良** ちゃん  
(女) 桐原

ラブクリスタル咲良へ♡いっぱい笑って泣いて大きくなあれ!いつまでも親バカでいさせてね♡パパ・ママより



なかむら のあ  
**中村 栞愛** ちゃん  
(女) 町

いつも笑顔で元気いっぱいの中村ちゃん♡パパとママの宝物♡これからも健康で優しい子に育ててね!!





## 「ワーク・ライフ・バランス」してますか？

### ふれあいサロンで語り合う

男女共同参画推進委員会では、3月10日（木）、人権センターで、「ふれあいサロンたてしな」を開催、「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」をテーマにしたDVDを視聴しながら、男性側から見た仕事と家庭の両立について、本音を交えた座談会を行いました。

普段知る機会の少ない男性の意見や価値観に触れようと、サロンでは、蓼科クラブの皆さんを助言者に迎え、「ワーク・ライフ・バランス」を日々実践し、仕事と家庭の両立に努める男性たちの話に耳を傾けました。

「言いたいことも言わずに我慢している」「夜遅くに仕事から帰ってきて、まだ育児に参加している息子を見るとかわいそうになる」といった本音や、「パートナーとの関係を良くするには、会話を交わすこと、感謝することが大切」など、貴重な意見交換の場となりました。



### まずは家庭の中から

急速に少子高齢化が進み、労働力人口が減少する中で、働く人々が長時間労働により健康を害することなく、仕事と育児・介護を両立しながら、安心して働き、生活を送るための環境づくり「ワーク・ライフ・バランス」が、今、社会全体で取り組むべき大切なテーマとなっています。

働く女性が増え、男性も積極的に家事・育児・介護に関わる機会が増えています。「男は仕事で、女は家庭」の固定的性別役割分担意識をなくし、女性の社会参加や男性の家庭進出がスムーズに行えるよう、日頃から語り合うことの大切さをサロンはあらためて感じさせてくれました。

男女が互いを尊重し、協力しあい、それぞれの個性と能力が発揮できる男女共同参画社会の実現を目指して、まずは家庭の中から語り合いましょう。

### ワーク・ライフ・バランスを実践する蓼科クラブ

自分を磨き、地域のために役に立ちたいという目的で約30年前に発足した蓼科クラブの会員は、町内有志男性11人。国道142号線沿いの継続した草刈作業や、今年で27回目となる立科小学校での蓼友コンサートを主催するなど、長年にわたり、地域に根ざした活動で社会貢献を行う、働き盛りの団体としては数少ない貴重な存在です。仕事に家庭に地域活動にと、ますますの活躍を期待します。

\* \* \* \* \*

## インフォメーション

\* \* \* \* \*

開催  
しました

### のびのび 健康体操教室 (3月7日・14日)

ヨガやストレッチ体操、ウォーキングで心と体を気持ちよく伸ばし、リフレッシュしました。



### お知らせ

長野県人権啓発センターでは、さまざまな人権に関する相談業務を行っています。お気軽にご相談ください。

【専用電話】026-274-3232

【相談時間】火曜日～日曜日

午前8時30分

～午後5時

## シリーズ 一緒に考えましょう!

# 子育てを通してさらに成長し続ける親

立科町教育相談員 岩上起美男

### 教育相談時間等

◆月・水・金曜日

●立科小学校/午前9時～午前11時30分

電話 56-3131 (呼)・有線2190 (呼)

●立科中学校/午後2時～午後5時

電話 56-1076 (呼)・有線2251 (呼)

●立科町児童館/午前11時40分～午後1時30分

電話 56-0303 (直通)・有線8889 (直通)

※予約をされる方は児童館または小・中学校の教頭先生へご連絡をお願いします。

平成二十一年四月より、微力ではございますが、立科町教育相談員として教育相談活動に携わっております。本年度もよろしくお願ひ申し上げます。

教育相談は、上記の通り、毎週、月曜日・水曜日・金曜日の午前中は立科小学校、昼の時間は立科町児童館、午後は立科中学校において行います。ご希望の方は、電話でお申し込みをお願いします。不在の場合は、小・中学校の教頭先生、または、児童館に電話でお申し出をいただき、相談日時を予約していただきたいと思います。

児童・生徒の成長上の問題や悩み、心配、不安などには、必ず効果があるという処方箋はありません。しかし、お子さんの「いじめ」や「不登校」「集団不適應」などについて、一緒に悩み、真剣に考え合うことによって、必ずや児童・生徒の成長と自立のための「何か」が見出せるもの信じております。

また、本年度も、「広報たてしな」及び「有線放送」で、ささやかな体験と、苦い反省や後悔に基づいた提言をさせていただきますので、親御さんご自身の心のフィルターで取捨選択され、子育てに少しでも生かしていただければ、大変嬉しく思います。なお、ご意見やご感想、ご質問がございましたら、ぜひ児童館までお寄せいただきますと存じます。

親とは、優しさや厳しさ、忍耐、責任、献身、自己犠牲など、我が子への無条件の愛情が求められる子育てを通して、親として、また、一人の人間として、成長し続け

る人です。そして、子育てという営みを通して、さらに成長し続ける親であるためには、日々、人から学んだり、自分なりに創意工夫したりする才覚が大切です。

このような子育ての体験を通して、一回りも二回りも人間的に大きくなられた方々も今もなお成長し続けている親御さんが、身近にも大勢います。そのすべての創意工夫を紹介することはできませんが、親としての先輩の方々のような点を参考にされ、大事な節目である年度当初の四月に、あらためて子育てについて、ご自分なりに、ご自分らしく創意工夫され、地道に実践されますことを願っております。

○生活リズムが乱れがちなかたが、家族一緒に食事をするのを大事に考え、実行している。

○子どもとの会話を心がけ、一言言いたい気持ちを抑えて聴き役に徹するようにしている。悩んでいるときは、一つの選択や判断だけではなく、いろいろな選択肢や考え方があつたことを教え、親は子どもの味方である、と伝えていく。

○家族の一員としての自覚と節度のある生活が大切なので、毎日決まった役割を与え、自分のことはできるだけ自分でやらせるようにしている。

○子どもも、学校や塾、社会体育で忙しく、非常に疲れているときもあるので、家庭では、何もしないで、ゆったりと息抜きする時間も大切にしている。

○毎日の食事が子どもの意欲の高まりにつながることを考え、インスタント食品は止めて、豪華ではなくとも季節の食材を心を

込めて料理するようにしている。

○子どもの主体性を育てるために、細かな指示や注意を日々先回りして言わないように努力している。

○子どもが興味のあることを、親も一緒にするようにしている。多忙の中、なかなか時間がとれないが、子どもと一緒に過ごす時間を捻出することに意味があると考えている。

○地域の行事と一緒に参加し、地域の中で、「お互いに助け、助けられて生きていくこと」を体験させたいと願っている。雪掃きもできるだけ一緒にやるようにしている。

○本が生きることの道しるべになるので、家庭でも読書の場を大切にしている。

○子どもがいじめの被害者にならないように、食事や睡眠、安全、承認など、人間としての基本的な欲求の充足を大事にして、気持ちの安定を図ったり、人間関係においてやってはいけないことや言っちゃいけないことについて、折々に考えさせたり、教えたりしている。

○子どもと話し合って、テレビやパソコン、携帯電話、ゲームなどのディスプレイ(画面)に接する時間を一日二時間以内にして、運動や読書、睡眠、手伝いなどの時間を確保するようにしている。

○子どもの「生きる力」を育てる源は親の生き方にある。親がこそこそ、せかせかしては、子どもがのびのびと育たないので、親自身がのびやかに、誠実に生きることを心がけている。





# こども未来館情報 4月・5月行事予定

皆様のご来館をお待ちしています♪

## ちびっこ広場

- ★対象 象 就園前のお子さんと保護者  
 ★時間 間 午前10時30分～  
 ★日程及び内容
- |           |         |
|-----------|---------|
| 4月 13日(水) | ちびっこ広場  |
| 14日(木)    | 親子リズム   |
| 20日(水)    | ちびっこ広場  |
| 21日(木)    | みんなで遊ぼう |
| 28日(木)    | 親子運動遊び  |
| 5月 10日(火) | おはなし広場  |
| 11日(水)    | ちびっこ広場  |
| 12日(木)    | 親子リズム   |
| 18日(水)    | ちびっこ広場  |
| 19日(木)    | みんなで遊ぼう |
| 24日(火)    | たまごクラブ  |
| 26日(木)    | 親子運動遊び  |
| 30日(月)    | 子育て談話   |



## 学習教室・スポーツ教室

- ★対象及び場所 小学生 立科小学校  
 ★時間 午後3時～5時  
 ★日程 4月 13日(水)・20日(水)・27日(水)  
 5月 11日(水)・18日(水)・25日(水)  
 ★内容 学習アドバイザーの先生に、予習復習等を教えていただくことができます。  
**学習が終わったら3時30分より体育館でスポーツ教室を行います。**

## アートチャレンジ教室

- ★対象及び時間 小学生 午後3時30分～  
 ★日程及び内容 5月6日(金)  
 小枝のフォトフレーム作り

## 文化伝承教室

- ★対象及び時間 小学生 午後3時30分～  
 【囲碁】★日程 4月21日(木)  
 5月19日(木)  
 【将棋】★日程 4月14日(木)・28日(木)  
 5月12日(木)・26日(木)  
 【昔遊び】★日程 4月22日(金)  
 5月27日(金)

## ビーズ教室 (要予約)

- ★対象及び時間 小学生 午前10時～  
 ★日程及び内容 5月14日(土) 未定

## レクリエーション教室

- ★対象及び時間 小学生 午後3時30分～  
 ★日程及び内容
- |           |         |
|-----------|---------|
| 4月 12日(火) | お花見     |
| 26日(火)    | ターザンごっこ |
| 5月 10日(火) | 山菜採り    |
| 24日(火)    | 山菜採り    |

## わくわく教室

- ★対象及び時間 小学生 午後3時30分～  
 ★日程及び内容
- |           |                |
|-----------|----------------|
| 4月 11日(月) | こまづくり          |
| 18日(月)    | 紙風船づくり         |
| 25日(月)    | グループホーム訪問      |
| 5月 2日(月)  | ブローチづくり(午後2時～) |
| 9日(月)     | お手紙セットづくり      |
| 16日(月)    | 広告で箱づくり        |
| 23日(月)    | モール制作          |
| 30日(月)    | 粘土遊び           |



※都合により内容等が変更となる場合がありますので、ご承知ください。

## 児童館事業の様子

【ちびっこ広場】



粘土遊び



お誕生会

【放課後子ども教室】



お菓子の家づくり



白樺高原国際スキー場・しらかば2in1スキー場は今シーズンの冬山営業を終了しました。町民の皆様には両スキー場をご利用いただきまして誠にありがとうございました。来シーズンも皆様のご利用をよろしくお願いいたします。

なお、4月29日（金）から蓼科牧場ゴンドラリフト・御泉水自然園の夏季営業を予定しております。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



白樺高原総合観光センター／電話 55-6201

## 蓼科御泉水幸せの鐘「恋人の聖地」に選定



恋人の聖地

L o v e r ' s S a n c t u a r y ®



ゴンドラリフト山頂駅を降りて目の前に建つ「幸せの鐘」。

この度、NPO 法人地域活性化支援センターが展開する「恋人の聖地プロジェクト」に参加し、地域の新しい魅力づくりと観光スポットとしての情報発信をしていくことになりました。

先般、ファッションデザイナーの桂由美さんや華道家の假屋崎省吾さんなどで組織される「恋人の聖地選定委員会」で、立科町の蓼科御泉水幸せの鐘が「恋人の聖地」に選定されました。

蓼科山をバックに、里帰りした御柱と幸せの鐘が並んでいますので、縁結び祈願や幸福祈願で鐘を鳴らす皆さんが訪れるスポットです。

白樺高原観光協会／電話 55-6654

# お知らせ

## 平成23年度 国家公務員Ⅲ種 (税務)採用試験

### 受験資格◆

平成2年4月2日から  
平成6年4月1日生まれの者  
試験の程度◆高等学校卒業程度  
受験申込書請求先◆  
最寄りの税務署(総務課) 等

### 受付期間◆

6月21日(火)から6月28日(火)まで  
(土・日曜日は除く)

### 受験申込書提出先◆

第1次試験地を管轄する人事院各地方  
事務局

### 試験日◆

・第1次試験 9月4日(日)  
・第2次試験 第1次試験合格者に通知  
試験地◆

### 第1次試験

人事院各地方事務局が示した試験地であれば、受験者の希望する全国のどの試験地でも受験することができます。

・第2次試験  
第1次試験合格通知書で指定する試験地  
試験種目◆  
・第1次試験  
教養試験、適性試験及び作文試験  
・第2次試験  
人物試験及び身体検査

※その他詳細はお問い合わせください。

### お問い合わせ◆

関東信越国税局 人事第二課 試験係  
電話 048(600)3111

## 犯罪被害者支援 「ボランティア養成講座」

### 応募資格◆

20歳以上65歳までの男女で、長野犯罪被害者支援センターの趣旨に賛同し、この活動に参加するご意思のある方

### 応募書類◆

① 申込書に必要事項を記入し、写真(スナップ写真可)を添付してください。  
② 今回のボランティア養成講座に応募された理由を、400字原稿用紙2枚にまとめ、添付してください。

### 面接◆

応募書類を提出された方には、6月上旬に面接を行い、当講座受講の可否についてお知らせします。

### 講座概要◆

① 講座の期間  
6月から8月の間 各月第2・第4  
木曜日(8月一部変更)  
各日午後1時30分から4時の間  
(計6回 15時間)

### ② 会場

長野市南県町685・4  
長野県食糧会館 会議室

### ③ 募集人員 約20名

### ④ 受講料 5000円(資料代含む)

### 受付期限◆5月31日(火)まで

### その他◆

講座申込書は、電話をいただいた際にはご住所に送付します。ほか、県下警察署「総務課」又は市町村「犯罪被害者支援担当課」窓口にて受領できます。

### お問い合わせ◆

長野市大字南長野字幅下692・2  
県庁東庁舎内  
特定非営利活動法人  
長野犯罪被害者支援センター  
電話 026(233)7848

広告

## 長野県民共済

共済取扱団体/長野県認可 長野県民共済生活協同組合  
共済元受団体/厚生労働省認可 全国生活協同組合連合会 <http://www.kyosai-cc.or.jp/>

### 営利を目的としない助けあいの制度

- ① 共済金を貰った先
  - ② コストは抑えて
  - ③ 剰余金は割り戻し
- 何よりも共済金。お支払いを最優先にしています。  
経費を必要最小限にするため、低コストの運営に徹しています。  
剰余金は割戻金としてご加入者へ公平にお戻ししています。

口座振替取扱金融機関 八十二銀行 ゆうちょ銀行

## 資料請求はとっても簡単!

長野県民共済 検索

[www.nagano-kyosai.or.jp/](http://www.nagano-kyosai.or.jp/)



携帯サイトのバーコード  
<http://kyo-sai.jp/nagano/>

■受付時間/平日9時~17時

[上田] ☎ 0268-24-3985(代)

〒386-1104 上田市福田下田9-33 FAX 0268-24-3902

SBCラジオ 県民共済提供  
「YES! 県民共済 聞いてなるほど」毎週日曜日18:05~(約5分間)放送

平成23年度  
シニアワークショッププログラム  
事業「**剪定技能講習**」  
受講生募集

厳しい雇用情勢の中で、雇用・就業を希望される高齢者が、剪定技能の基礎知識を学び、就業機会の拡大につなげることを目的とします。

開催日◆5月18日(水)から  
11月まで13回の講習

募集対象◆

北佐久郡近辺及び小諸市に在住する方で55歳以上68歳以下の方。

定員◆25名(応募者多数の場合は抽選し通知します)

受講料◆無料

持ち物◆剪定用具(剪定用木バサミ・剪定バサミ・刈込みバサミ等)

申込期限◆4月28日(木)

申込み・お問い合わせ先◆

佐久公共職業安定所 小諸出張所

電話 0267(23) 8609

(社)小諸北佐久シルバー人材センター  
電話 0267(24) 0333

青年国際交流事業に  
参加しませんか

内閣府では、平成23年度に実施する国際交流事業(「国際青年育成交流」「日本・中国青年親善交流」等)の参加青年を募集しています。  
詳細についてはお問い合わせ願います。

お問い合わせ◆

長野県企画部生活文化課

電話 026(235) 7210

広報たてしな3月号(12,13ページ)  
平成23年度立科町の主な行事日程の  
開催日変更について

- 5月27日(金)第15回町長杯ゲートボール大会を  
7月27日(水)に変更
- 6月15日(水)第13回体育協会長杯マレットゴルフ大会を  
6月13日(月)に変更
- 8月18日(木)第13回町長杯マレットゴルフ大会を  
8月17日(水)に変更

以上のとおり変更します。

立科町のデータ 2月

人口

3月1日現在( )内は前月比		2011年2月1日~2月28日	
人口	7,926(-25)	出生	2
男	3,893(-10)	死亡	13
女	4,033(-15)	転入	6
世帯数	2,791(-2)	転出	21

救急

種別	2月中救急出動件数	1月からの合計
急病	22	51
交通事故	1	1
一般負傷	10	23
その他	2	3
合計	35	78

火災

種別	2月中火災件数	焼損面積	1月からの合計
建物火災	1	187㎡	1
車両火災	0	0㎡	0
林野火災	0	0㎡	0
その他火災	0	0㎡	0
合計	1	187㎡	1

犯罪件数 ( )内は1月~2月の合計 ※確定数字ではないので、今後変動する場合があります。

犯罪発生状況(窃盗)	空き巣 忍び込み	事務所学校 荒らし	車上狙い	自動販売機 荒らし	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	脱衣場狙い	その他
佐久警察署管内	0	2	4	0	6	0	4	3	30
立科町	(0)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	1 (2)	1 (1)	1 (4)

立科町の気象 (2月1日~28日)

	気温			降水量	降水量 (1月~2月の合計)	日照時間
	平均気温	最高極日	最低極日			
今年	-0.4℃	14.7℃/25日	-15.9℃/16日	52.0mm	58.0mm	178.5時間
最近10年間の平均	-0.6℃	18.8℃/10年	-16.2℃/02年	41.9mm	72.2mm	171.0時間

# 4月町民カレンダー

4月の納期

固定資産税(第1期)  
介護保険料:普通徴収(第1期)

	行事予定	保 健
4月12日(火)		3歳児健診: H19.12月~H20.2月生
14日(木)		赤ちゃん相談室: H23.1月生
20日(水)	心配ごと相談(老人福祉センター)9:00~12:00	
22日(金)		4・5ヶ月児健診: H22.11月~12月生 10・11ヶ月児健診: H22.5月~6月生
24日(日)	立科町長・立科町議会議員一般選挙投票日	
25日(月)		結核検診(~27日)
27日(水)		パパママ教室
29日(金)	夏山営業開始(ゴンドラ、御泉水自然園) 長野県市町村対抗駅伝大会・小学生駅伝大会(松本市)	
5月11日(水)	春の全国交通安全運動(~20日)	
13日(金)		ポリオ 1回目: H22.7月~12月生 2回目: H22.1月~6月生
14日(土)	第25回蓼北バレーボール大会	

## 休日緊急当番医

### ◆医科〈午前9時~午後5時〉

17日(日)	関医院	小諸市	0267-22-2205
	小岩井整形外科	小諸市	0267-26-6788
	柳澤医院	立科町	0267-56-1045
24日(日)	ひかり医院	小諸市	0267-22-8878
	桜井クリニック	小諸市	0267-26-1188
	岩下医院	立科町	0267-56-3908
	御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711
29日(金)	由井医院	小諸市	0267-22-0327
	白田医院	小諸市	0267-22-0483

### 5月

1日(日)	武重医院	小諸市	0267-22-0171
	佐藤外科医院	小諸市	0267-22-0334
	御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711
	みまき温泉診療所	東御市北御牧	0268-61-6002
3日(火)	高橋内科医院	小諸市	0267-23-8110
	東小諸クリニック	小諸市	0267-25-8104
	川西赤十字病院	佐久市望月	0267-53-3011
4日(水)	小諸厚生総合病院	小諸市	0267-22-1070
	高橋医院	佐久市望月	0267-53-2366
5日(木)	小諸病院	小諸市	0267-22-0250
	小岩井整形外科	小諸市	0267-26-6788
	岡田医院	佐久市望月	0267-53-2123
8日(日)	甘利医院	小諸市	0267-22-0729
	鳥山クリニック	小諸市	0267-26-0308
	御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711
	中島医院	東御市北御牧	0268-67-2777

### ◆歯科〈午前9時~正午〉

17日(日)	渡辺歯科医院	小諸市	0267-23-1100
24日(日)	松永歯科医院	小諸市	0267-23-8488
29日(金)	歯科中島医院	御代田町	0267-32-2016

### 5月

1日(日)	藤巻歯科医院	小諸市	0267-23-6411
3日(火)	土屋歯科クリニック	佐久市望月	0267-54-2317
4日(水)	高橋歯科医院	小諸市	0267-23-2723
5日(木)	コスモス歯科	御代田町	0267-31-2284
8日(日)	おおつか歯科医院	小諸市	0267-24-6480

緊急当番医については、予告なく変更する場合がありますので、有線放送、新聞又は当番医に直接確認の上、受診してください。  
休日・夜間における医療機関等の情報提供 フリーダイヤル 0120-890-421

【お問い合わせは】立科町役場 電話 56-2311 FAX 56-2310 有線2311

■ハートフルケアたてしな	電話 56-1955 有線 4501	■老人福祉センター	電話 56-1825 有線 4091
■白樺高原総合観光センター	電話 55-6201	■立科町体育センター	電話 56-3373 有線 3008
■中央公民館(事務室)	電話 56-2311 有線 4000	■たてしなの里「権現の湯」	電話 56-0606 有線 4126
■たてしな人権センター	電話 56-0059 有線 5936	■ふるさと交流館「芦田宿」	有線 4050
■こども未来館(児童館)	電話 56-0248 有線 8888	■立科町交流促進センター	電話 51-4151 有線 4200

## 権現の湯感謝祭

権現の湯では3月15日(火)、権現の湯感謝祭を開催し、パン食いゲームなどで賑わいました。

また、ロビーにてバザーを開催し、売上金を東北地方太平洋沖地震及び長野県北部地震への被災者の皆さんへの義援金として募金しました。



## 「町の歴史を知る・触れる・親しむ」催しが開催されました

3月27日(日)、「町の歴史を知る・触れる・親しむ」と題し、立科町の文化財や民話などについて学びました。

笠取峠のマツ並木では、アカマツを守るため、樹木医からアカマツの生育説明があり、その後、タコ壺掘り(マツの木周辺を掘り、炭と小石を入れる)を体験しました。

また、中央公民館においては「山城から知る中世の暮らし」の講演会と「立科の民話」の読み聞かせがあり、参加者たちは、日頃接することの少ない体験に、真剣に取り組んでいました。



## 御泉水太鼓保存会に 信州デスティネーションキャンペーン 感謝状が贈呈されました

3月9日(水)、東日本旅客鉄道株式会社より御泉水太鼓保存会に感謝状が贈呈されました。

これは昨年開催された信州デスティネーションキャンペーン中、笠取峠のマツ並木公園を出発とする中山道ウォーキングの開会式において、御泉水太鼓保存会が太鼓演奏をし、参加された大勢の皆さんを激励したことへの感謝を表したものです。



## 信州大学・長野大学・立科町 地域ブランド構築共同研究 「立科町未来創造塾」 修了生 商品発表会開催

信州大学・長野大学・立科町による地域ブランド構築の共同研究で取り組んだ人材育成事業の「立科町未来創造塾」修了生の商品発表会が3月25日(金)、役場大会議室で開催されました。



地域資源である蓼科山の湧水「御泉水」を仕込み水に使った「清酒」が発表され、御泉水や酒の特長などを、塾修了生の大澤真さん(佐久市茂田井)が説明しました。

また、町のブランドアドバイザーであり、マスターソムリエと日本酒学講師の高野豊さんからは、「やさしい酒に仕上がっており、また現在軟水が注目されているなかで超軟水(硬度13.1)である御泉水は時流に合っている」との話がありました。



**卒業アルバム** 保育園、小学校、中学校、高等学校のみなさん  
 ご卒園、ご卒業おめでとうございます



千草保育園 (20名)



若草保育園 (17名)



三葉保育園 (14名)



立科小学校 (82名)



立科中学校 (90名)



蓼科高等学校 (89名)